

調査結果の概要

- ・2021年3月31日現在で、36,294社の調査対象企業に対して経済産業省企業活動基本調査を実施した結果、有効回答は29,574企業(有効回答率81.5%)となった。
- ・このうち、経済産業省企業活動基本調査の対象産業に格付けされた企業数(図表1 主要数値の太線の範囲参照、以下合計値で記載)は28,144社、企業が保有する事業所数は38.6万事業所、常時従業者数は1,456万人、売上高は651.5兆円。
- ・企業の営業利益は20.6兆円、経常利益は32.6兆円、企業が保有する子会社数は9.5万社。

図表1 主要数値

		企業数	事業所数	常時従業者数 (人)	売上高 (億円)	営業利益 (億円)	経常利益 (億円)	保有 子会社数
総合計	2019年度	29,295	405,235	15,085,019	7,142,158	242,908	355,779	100,652
	2020年度	29,574	410,044	15,328,703	6,760,485	224,582	348,215	101,821
	前年度比(%)	1.0	1.2	1.6	▲ 5.3	▲ 7.5	▲ 2.1	1.2
合計	2019年度	27,945	382,742	14,349,341	6,887,191	221,036	328,081	93,515
	2020年度	28,144	385,597	14,555,637	6,515,003	206,373	326,211	95,100
	前年度比(%)	0.7	0.7	1.4	▲ 5.4	▲ 6.6	▲ 0.6	1.7
鉱業、採石業、砂利採取業	2019年度	32	154	3,814	3,578	1,267	1,265	134
	2020年度	36	185	4,331	3,024	516	493	141
	前年度比(%)	12.5	20.1	13.6	▲ 15.5	▲ 59.3	▲ 61.0	5.2
製 造 業	2019年度	12,712	75,481	5,273,590	2,762,029	99,945	166,773	49,577
	2020年度	12,771	76,387	5,345,332	2,605,122	89,320	170,082	50,592
	前年度比(%)	0.5	1.2	1.4	▲ 5.7	▲ 10.6	2.0	2.0
電気・ガス業	2019年度	141	1,931	173,058	246,800	10,049	11,349	2,069
	2020年度	148	2,003	180,842	247,209	9,044	8,905	2,096
	前年度比(%)	5.0	3.7	4.5	0.2	▲ 10.0	▲ 21.5	1.3
情報通信業	2019年度	2,460	13,047	1,073,622	313,868	23,341	26,712	6,035
	2020年度	2,522	13,127	1,137,089	326,414	27,804	31,149	6,137
	前年度比(%)	2.5	0.6	5.9	4.0	19.1	16.6	1.7
卸 売 業	2019年度	5,517	64,614	1,532,978	2,223,359	39,556	70,115	24,524
	2020年度	5,488	64,164	1,539,894	2,034,420	40,236	69,636	24,566
	前年度比(%)	▲ 0.5	▲ 0.7	0.5	▲ 8.5	1.7	▲ 0.7	0.2
小 売 業	2019年度	3,444	151,737	3,372,054	894,067	23,013	25,445	4,514
	2020年度	3,454	152,979	3,447,202	869,897	24,107	26,807	4,769
	前年度比(%)	0.3	0.8	2.2	▲ 2.7	4.8	5.4	5.6
クレジット・業、割賦金融業	2019年度	77	1,004	57,293	32,866	3,727	3,917	181
	2020年度	79	947	59,574	31,939	3,213	3,441	203
	前年度比(%)	2.6	▲ 5.7	4.0	▲ 2.8	▲ 13.8	▲ 12.2	12.2
物品賃貸業	2019年度	302	6,404	118,740	104,818	4,854	5,451	1,570
	2020年度	316	6,529	119,359	100,029	4,464	5,345	1,651
	前年度比(%)	4.6	2.0	0.5	▲ 4.6	▲ 8.0	▲ 1.9	5.2
学術研究、専門・技術サービス業	2019年度	554	5,037	246,033	110,567	3,662	4,474	1,770
	2020年度	563	4,863	244,706	113,240	3,673	4,423	1,716
	前年度比(%)	1.6	▲ 3.5	▲ 0.5	2.4	0.3	▲ 1.1	▲ 3.1
飲食サービス業	2019年度	570	34,775	896,952	50,848	1,866	1,976	577
	2020年度	574	34,201	816,524	42,015	▲ 1,140	▲ 603	426
	前年度比(%)	0.7	▲ 1.7	▲ 9.0	▲ 17.4	***	***	▲ 26.2
生活関連サービス業、娯楽業	2019年度	691	12,053	279,543	32,374	2,575	2,952	651
	2020年度	703	12,915	274,498	22,957	▲ 2,024	▲ 1,563	744
	前年度比(%)	1.7	7.2	▲ 1.8	▲ 29.1	***	***	14.3
個人教授所	2019年度	14	597	10,197	953	30	33	12
	2020年度	14	557	9,464	736	▲ 46	▲ 39	13
	前年度比(%)	0.0	▲ 6.7	▲ 7.2	▲ 22.8	***	***	8.3
サービス業(*)	2019年度	1,431	15,908	1,311,467	111,062	7,149	7,621	1,901
	2020年度	1,476	16,740	1,376,822	118,000	7,205	8,134	2,046
	前年度比(%)	3.1	5.2	5.0	6.2	0.8	6.7	7.6
その他産業	2019年度	1,350	22,493	735,678	254,967	21,872	27,698	7,137
	2020年度	1,430	24,447	773,066	245,482	18,210	22,005	6,721
	前年度比(%)	5.9	8.7	5.1	▲ 3.7	▲ 16.7	▲ 20.6	▲ 5.8

(注) サービス業(*)については、利用上の注意(2頁)参照のこと。

- ・合計の一企業当たりの事業所数は13.7事業所(前年度差横ばい)、常時従業者数517人(前年度比0.8%増)、売上高は231.5億円(同▲6.1%減)、保有子会社数は7.6社(前年度差0.1社増)。
- ・製造業の一企業当たり売上高は204.0億円(前年度比▲6.1%減)、営業利益は7.0億円(同▲11.0%減)と減少、経常利益は13.3億円(同1.5%増)と増加。
- ・卸売業の一企業当たり売上高は370.7億円(前年度比▲8.0%減)と減少、営業利益は7.3億円(同2.3%増)と増加、経常利益は12.7億円(同▲0.2%減)と減少。
- ・小売業の一企業当たり売上高は251.9億円(前年度比▲3.0%減)と減少、営業利益は7.0億円(同4.4%増)、経常利益は7.8億円(同5.0%増)と増加。

図表2 一企業当たりの主要数値

		事業所数	常時従業者数 (人)	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	保有 子会社数
合計	2019年度	13.7	513	24,645.5	791.0	1,174.0	7.5
	2020年度	13.7	517	23,148.8	733.3	1,159.1	7.6
	前年度比(%)	0.0	0.8	▲ 6.1	▲ 7.3	▲ 1.3	0.1
鉱業、採石業、 砂利採取業	2019年度	4.8	119	11,182.2	3,959.4	3,952.0	7.1
	2020年度	5.1	120	8,401.3	1,432.7	1,370.1	6.4
	前年度比(%)	0.3	0.8	▲ 24.9	▲ 63.8	▲ 65.3	▲ 0.7
製造業	2019年度	5.9	415	21,727.7	786.2	1,311.9	8.4
	2020年度	6.0	419	20,398.7	699.4	1,331.8	8.5
	前年度比(%)	0.1	1.0	▲ 6.1	▲ 11.0	1.5	0.1
電気・ガス業	2019年度	13.7	1,227	175,035.8	7,127.1	8,048.9	22.2
	2020年度	13.5	1,222	167,032.8	6,110.9	6,017.2	21.8
	前年度比(%)	▲ 0.2	▲ 0.4	▲ 4.6	▲ 14.3	▲ 25.2	▲ 0.4
情報通信業	2019年度	5.3	436	12,758.8	948.8	1,085.8	5.9
	2020年度	5.2	451	12,942.7	1,102.5	1,235.1	5.9
	前年度比(%)	▲ 0.1	3.4	1.4	16.2	13.8	0.0
卸 売 業	2019年度	11.7	278	40,300.2	717.0	1,270.9	8.0
	2020年度	11.7	281	37,070.3	733.2	1,268.9	8.1
	前年度比(%)	0.0	1.1	▲ 8.0	2.3	▲ 0.2	0.1
小 売 業	2019年度	44.1	979	25,960.1	668.2	738.8	3.6
	2020年度	44.3	998	25,185.2	697.9	776.1	3.8
	前年度比(%)	0.2	1.9	▲ 3.0	4.4	5.0	0.2
クレジットカード業、 割賦金融業	2019年度	13.0	744	42,682.5	4,839.9	5,087.6	5.8
	2020年度	12.0	754	40,429.1	4,066.9	4,355.1	6.5
	前年度比(%)	▲ 1.0	1.3	▲ 5.3	▲ 16.0	▲ 14.4	0.7
物品賃貸業	2019年度	21.2	393	34,707.9	1,607.4	1,804.9	14.8
	2020年度	20.7	378	31,654.7	1,412.5	1,691.5	14.5
	前年度比(%)	▲ 0.5	▲ 3.8	▲ 8.8	▲ 12.1	▲ 6.3	▲ 0.3
学術研究、 専門・技術サービス業	2019年度	9.1	444	19,958.0	661.0	807.5	7.6
	2020年度	8.6	435	20,113.7	652.4	785.6	7.6
	前年度比(%)	▲ 0.5	▲ 2.0	0.8	▲ 1.3	▲ 2.7	0.0
飲食サービス業	2019年度	61.0	1,574	8,920.8	327.4	346.6	3.4
	2020年度	59.6	1,423	7,319.7	▲ 198.5	▲ 105.0	2.4
	前年度比(%)	▲ 1.4	▲ 9.6	▲ 17.9	***	***	▲ 1.0
生活関連サービス業、 娯楽業	2019年度	17.4	405	4,685.1	372.7	427.3	3.5
	2020年度	18.4	390	3,265.6	▲ 287.9	▲ 222.3	3.7
	前年度比(%)	1.0	▲ 3.7	▲ 30.3	***	***	0.2
個人教授所	2019年度	42.6	728	6,805.2	213.3	232.6	3.0
	2020年度	39.8	676	5,256.9	▲ 326.2	▲ 280.8	3.3
	前年度比(%)	▲ 2.8	▲ 7.1	▲ 22.8	***	***	0.3
サービス業(*)	2019年度	11.1	916	7,761.2	499.6	532.5	4.8
	2020年度	11.3	933	7,994.6	488.2	551.1	4.7
	前年度比(%)	0.2	1.9	3.0	▲ 2.3	3.5	▲ 0.1

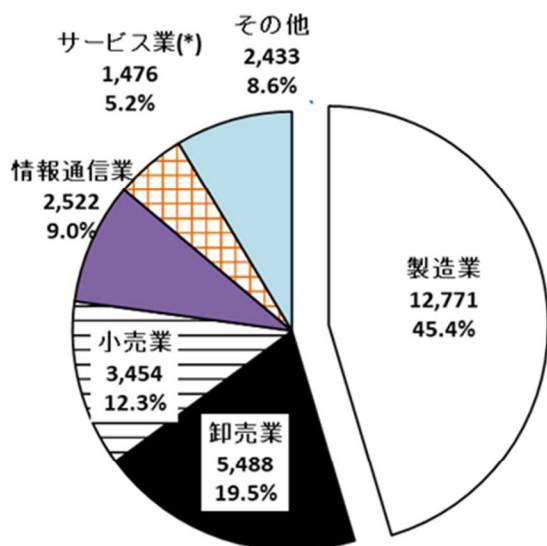
第1章 我が国企業の構造と活動の状況

1. 企業の分布状況

製造業、卸売業、小売業に格付けされた企業は、本調査全体の 77.2%

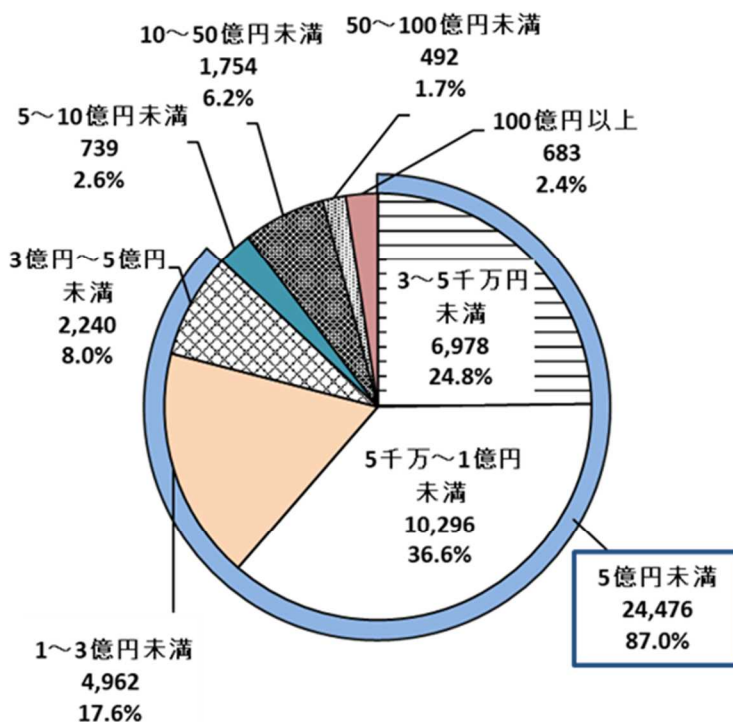
- ・本調査の対象となる産業別企業数をみると、製造業は1万2771社で45.4%。
- ・資本金規模別の構成比をみると、5億円未満の企業は2万4476社で87.0%。
- ・常時従業者規模別の構成比をみると、299人以下の企業は2万278社で72.1%。

図表1－1 産業別企業数の構成比

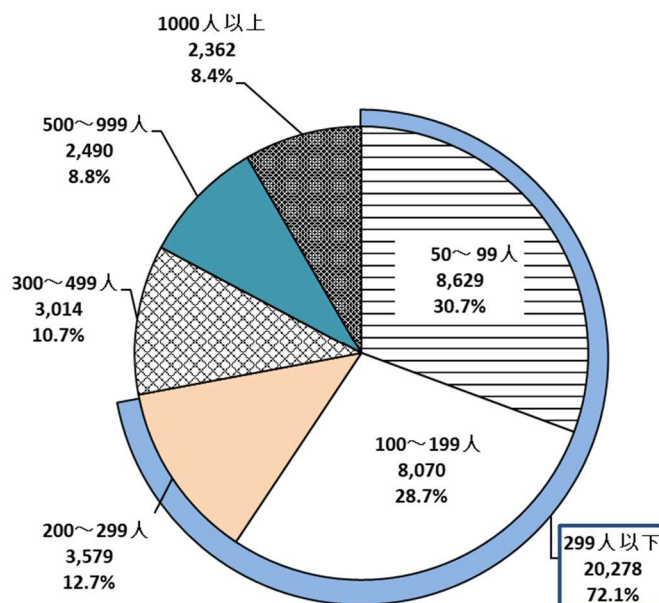


合計 28,144 社

図表1－2 資本金規模別企業数の構成比



図表1－3 常時従業者規模別企業数の構成比



2. 保有事業所の状況

企業が保有する事業所数は、依然として国内は小売業が多く、海外は製造業が多い

- ・企業が保有する事業所数は38万5597事業所。
- ・一企業当たりの事業所数は13.7事業所で前年度差横ばい。
- ・国内は38万902事業所、海外は4,695事業所となり、全事業所数のうち国内の構成比は98.8%。
- ・国内を産業別にみると、小売業が15万2914事業所、次いで製造業が7万3789事業所、卸売業が6万2590事業所の順に多い。
- ・海外を産業別にみると、製造業が2,598事業所、次いで卸売業が1,574事業所、情報通信業が267事業所の順に多い。

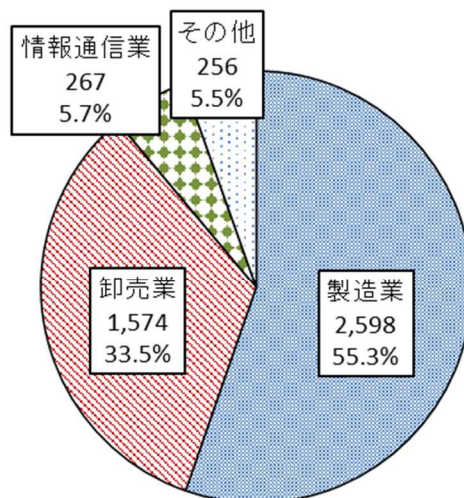
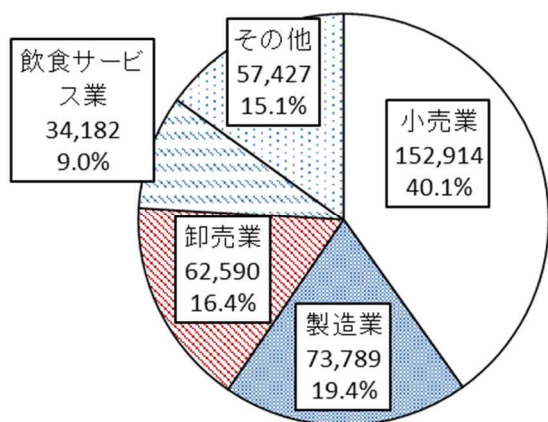
図表1-4 産業別保有事業所数

	事業所数					一企業当たり事業所数				
	2018年度	2019年度	2020年度	前年度比(%)		2018年度	2019年度	2020年度	前年度差	
				2019年度	2020年度				2019年度	2020年度
合 計	395,226	382,742	385,597	▲ 3.2	0.7	13.9	13.7	13.7	▲ 0.2	0.0
鉱業、採石業、砂利採取業	206	154	185	▲ 25.2	20.1	5.3	4.8	5.1	▲ 0.5	0.3
製 造 業	76,506	75,481	76,387	▲ 1.3	1.2	6.0	5.9	6.0	▲ 0.1	0.1
電気・ガス業	1,925	1,931	2,003	0.3	3.7	13.9	13.7	13.5	▲ 0.2	▲ 0.2
情報通信業	13,454	13,047	13,127	▲ 3.0	0.6	5.3	5.3	5.2	0.0	▲ 0.1
卸 売 業	65,383	64,614	64,164	▲ 1.2	▲ 0.7	11.8	11.7	11.7	▲ 0.1	0.0
小 売 業	155,379	151,737	152,979	▲ 2.3	0.8	43.2	44.1	44.3	0.9	0.2
クレジットカード業、割賦金融業	1,068	1,004	947	▲ 6.0	▲ 5.7	13.7	13.0	12.0	▲ 0.7	▲ 1.0
物品賃貸業	6,403	6,404	6,529	0.0	2.0	20.7	21.2	20.7	0.5	▲ 0.5
学術研究、専門・技術サービス業	5,235	5,037	4,863	▲ 3.8	▲ 3.5	9.1	9.1	8.6	0.0	▲ 0.5
飲食サービス業	40,881	34,775	34,201	▲ 14.9	▲ 1.7	66.8	61.0	59.6	▲ 5.8	▲ 1.4
生活関連サービス業、娯楽業	11,854	12,053	12,915	1.7	7.2	16.9	17.4	18.4	0.5	1.0
個人教授所	717	597	557	▲ 16.7	▲ 6.7	51.2	42.6	39.8	▲ 8.6	▲ 2.8
サービス業(*)	16,215	15,908	16,740	▲ 1.9	5.2	11.4	11.1	11.3	▲ 0.3	0.2

図表1-5 国内・海外の産業別保有事業所数

国内合計 380,902事業所

海外合計 4,695事業所

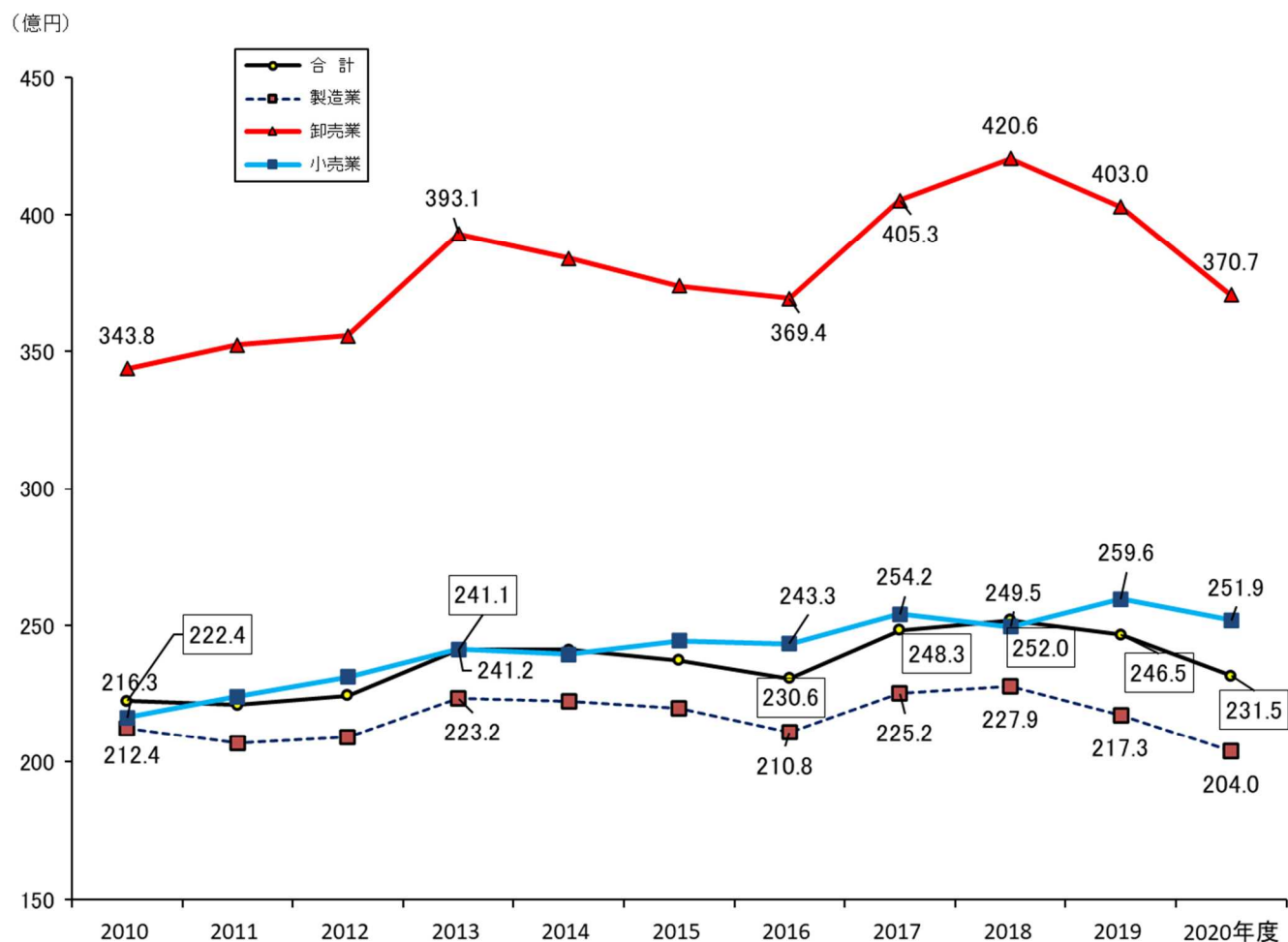


3. 売上高の状況

合計の一企業当たりの売上高は2年連続の減少

- ・合計の一企業当たりの売上高は231.5億円で前年度比▲6.1%の減少。
- ・製造業は204.0億円(前年度比▲6.1%減)、卸売業は370.7億円(同▲8.0%減)とともに2年連続の減少、小売業は251.9億円(同▲3.0%減)と2年ぶりの減少。

図表1-6-① 主要産業の一企業当たりの売上高



図表1-6-② 主要産業の一企業当たりの売上高及び前年度比

(単位:上段 一企業当たりの売上高 億円
下段 前年度比 %)

	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
合 計	222.4	220.9	224.4	241.1	241.0	237.3	230.6	248.3	252.0	246.5	231.5
(前年度比)	4.6	▲ 0.7	1.6	7.4	▲ 0.1	▲ 1.5	▲ 2.8	7.7	1.5	▲ 2.2	▲ 6.1
製造業	212.4	206.9	209.1	223.2	222.3	219.7	210.8	225.2	227.9	217.3	204.0
(前年度比)	6.8	▲ 2.6	1.1	6.7	▲ 0.4	▲ 1.2	▲ 4.0	6.8	1.2	▲ 4.6	▲ 6.1
卸売業	343.8	352.4	355.7	393.1	384.1	374.0	369.4	405.3	420.6	403.0	370.7
(前年度比)	6.5	2.5	0.9	10.5	▲ 2.3	▲ 2.6	▲ 1.2	9.7	3.8	▲ 4.2	▲ 8.0
小売業	216.3	224.0	231.2	241.2	239.4	244.4	243.3	254.2	249.5	259.6	251.9
(前年度比)	0.6	3.6	3.2	4.3	▲ 0.7	2.1	▲ 0.5	4.5	▲ 1.9	4.1	▲ 3.0

4. 雇用の状況

(1) 雇用形態別従業者数

うち、正社員・正職員数は製造業、うち、正社員・正職員以外(パート、アルバイトなど)は小売業が多い

- ・常時従業者数は1,455.6万人(前年度比1.4%増、継続企業のみと比較では同▲1.1%減)。製造業は534.5万人、小売業は344.7万人、卸売業は154.0万人の順に多い。
- ・うち、正社員・正職員は925.0万人、常時従業者数の63.5%を占める。産業別にみると、製造業451.9万人、卸売業124.6万人、小売業117.8万人の順に多い。
- ・うち、正社員・正職員以外(パート・アルバイトなど)は509.7万人、常時従業者数の35.0%を占める。産業別にみると、小売業225.4万人、サービス業(*)74.5万人、製造業74.4万人の順に多い。

(注)継続企業とは、前年・当年ともに調査票の提出があった企業(付表18参照)

図表1-7 産業別雇用形態別従業者数

	常時従業者数(人)														うち、正社員・正職員(人)					うち、正社員・正職員以外(パート、アルバイトなど)(人)				
	2018年度	2019年度	2020年度	前年度比(%)		2018年度	2019年度	2020年度	前年度比(%)		2018年度	2019年度	2020年度	前年度比(%)										
				2019年度	2020年度				2019年度	2020年度				2019年度	2020年度									
合　計	14,660,526	14,349,341	14,555,637	▲ 2.1	1.4	9,142,575	8,998,171	9,250,073	▲ 1.6	2.8	5,202,253	5,123,172	5,096,626	▲ 1.5	▲ 0.5									
鉱業、採石業、砂利採取業	6,318	3,814	4,331	▲ 39.6	13.6	5,744	3,578	3,961	▲ 37.7	10.7	271	199	290	▲ 26.6	45.7									
製　造　業	5,327,551	5,273,590	5,345,332	▲ 1.0	1.4	4,509,768	4,447,376	4,519,364	▲ 1.4	1.6	722,190	737,061	744,053	2.1	0.9									
電気・ガス業	169,978	173,058	180,842	1.8	4.5	160,198	161,552	171,106	0.8	5.9	7,601	8,545	8,331	12.4	▲ 2.5									
情報通信業	1,097,206	1,073,622	1,137,089	▲ 2.1	5.9	943,764	931,009	983,523	▲ 1.4	5.6	138,139	131,783	144,100	▲ 4.6	9.3									
卸　売　業	1,527,749	1,532,978	1,539,894	0.3	0.5	1,235,513	1,235,404	1,246,220	0.0	0.9	274,804	283,255	281,477	3.1	▲ 0.6									
小　売　業	3,433,627	3,372,054	3,447,202	▲ 1.8	2.2	1,179,333	1,150,312	1,178,135	▲ 2.5	2.4	2,221,878	2,209,501	2,254,498	▲ 0.6	2.0									
クレジットカード業、割賦金融業	55,721	57,293	59,574	2.8	4.0	41,794	42,131	44,387	0.8	5.4	13,463	14,504	14,701	7.7	1.4									
物品賃貸業	115,448	118,740	119,359	2.9	0.5	84,144	88,197	90,447	4.8	2.6	30,042	29,683	28,304	▲ 1.2	▲ 4.6									
学術研究、専門・技術サービス業	253,111	246,033	244,706	▲ 2.8	▲ 0.5	217,379	211,964	211,470	▲ 2.5	▲ 0.2	32,191	29,297	30,287	▲ 9.0	3.4									
飲食サービス業	991,443	896,952	816,524	▲ 9.5	▲ 9.0	152,453	134,877	131,540	▲ 11.5	▲ 2.5	833,361	759,421	680,168	▲ 8.9	▲ 10.4									
生活関連サービス業、娯楽業	285,050	279,543	274,498	▲ 1.9	▲ 1.8	105,537	107,315	113,633	1.7	5.9	177,921	168,903	159,070	▲ 5.1	▲ 5.8									
個人教授所	11,852	10,197	9,464	▲ 14.0	▲ 7.2	3,468	3,735	3,318	7.7	▲ 11.2	7,386	6,410	6,105	▲ 13.2	▲ 4.8									
サービス業(※)	1,385,472	1,311,467	1,376,822	▲ 5.3	5.0	503,480	480,721	552,969	▲ 4.5	15.0	743,006	744,610	745,242	0.2	0.1									

(注1) 常時従業者数の内訳項目として、「うち、正社員・正職員」、「うち、正社員・正職員以外(パート、アルバイトなど)」を調査。「受入れ派遣従業者」は常時従業者には含まない。

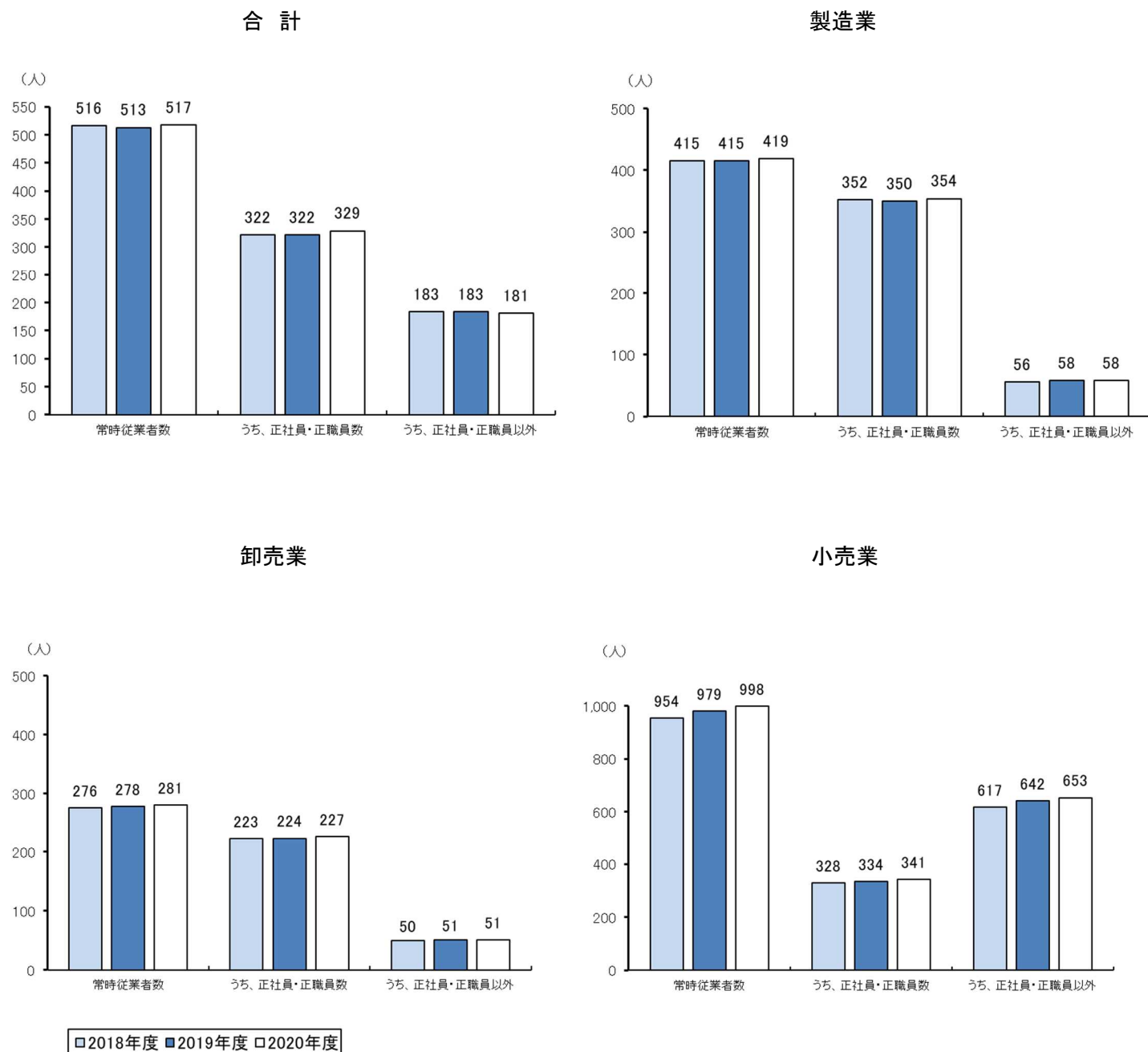
(注2) 2018 年調査(2017 年度実績)から、常時従業者のうち、「うち、正社員・正職員以外(パート・アルバイトなど)」について、「統計調査における労働者の区分等に関するガイドライン」に沿った見直しを行ったことから、2017 年調査(2016 年度実績)以前と単純に比較はできない。(利用上の注意参照)

(2)一企業当たりの雇用形態別従業者数

一企業当たりの正社員・正職員は3年ぶりの増加、正社員・正職員以外(パート・アルバイト等)は4年ぶりの減少

- ・合計の一企業当たりの常時従業者数は517人(前年度比0.8%増)と2年ぶりの増加。
- ・うち、正社員・正職員数は329人(同2.2%増)と3年ぶりの増加、うち、正社員・正職員以外(パート・アルバイト等)は181人(同▲1.1%減)と4年ぶりの減少。
- ・一企業当たりの常時従業者数を主要業種別にみると、製造業(前年度比1.0%増)、小売業(同1.9%増)、卸売業(同1.1%増)の全てで増加。

図表1-8 一企業当たり雇用形態別従業者数



第2章 企業の収益構造

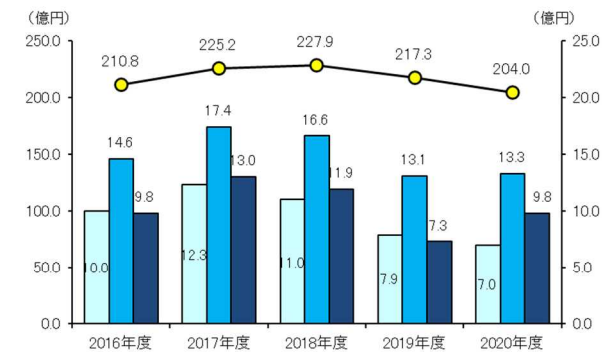
1. 売上高と利益の状況

一企業当たりの売上高は、製造業、卸売業、小売業の全てで減少

経常利益は、卸売業は3年連続の減少、製造業、小売業は増加

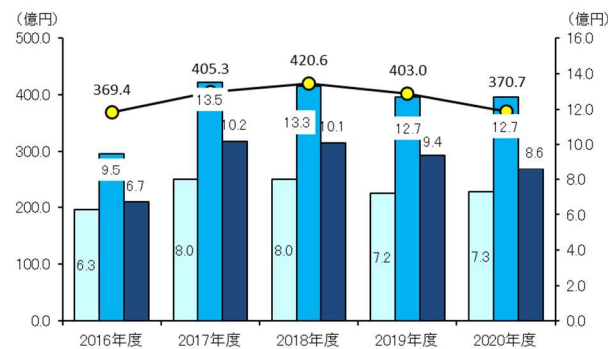
- ・製造業の一企業当たりの売上高は2年連続の減少(前年度比▲6.1%減)。営業利益は3年連続の減少(同▲11.0%減)。経常利益は3年ぶりの増加(同 1.5%増)。経常利益の増加を業種別にみると、石油製品・石炭製品製造業や電子部品・デバイス・電子回路製造業等が増加。
- ・卸売業の一企業当たりの売上高は2年連続の減少(前年度比▲8.0%減)。営業利益は2年ぶりの増加(同 2.3%増)、経常利益は3年連続の減少(同▲0.2%減)。経常利益の減少を業種別にみると、鉄鋼製品卸売業や医薬品・化粧品等卸売業等が減少。
- ・小売業の一企業当たりの売上高は2年ぶりの減少(前年度比▲3.0%減)。営業利益は3年ぶりの増加(同 4.4%増)、経常利益は2年ぶりの増加(同 5.1%増)。経常利益の増加を業種別にみると、無店舗小売業、家具・建具・じゅう器小売業等が増加。

図表2-1 主要産業の一企業当たりの売上高、営業利益、経常利益、当期純利益



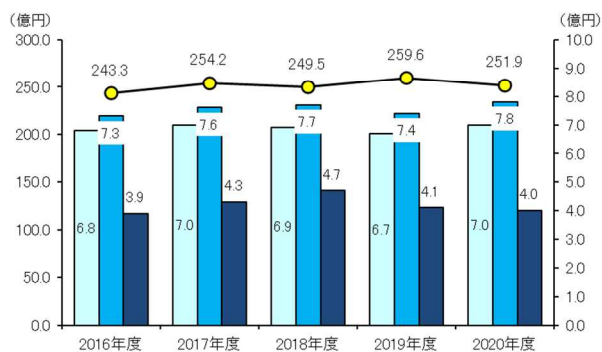
【製造業】

	1企業当たり(百万円)			
	2019年度	2020年度	前年度比(%)	差額
売上高	21,727.7	20,398.7	▲ 6.1	▲ 1,329.0
営業費用	20,941.5	19,699.3	▲ 5.9	▲ 1,242.2
売上原価	17,621.4	16,487.7	▲ 6.4	▲ 1,133.7
販管費	3,320.1	3,211.6	▲ 3.3	▲ 108.5
【営業利益】	786.2	699.4	▲ 11.0	▲ 86.8
営業外収益	738.2	821.5	11.3	83.3
営業外費用	212.5	189.1	▲ 11.0	▲ 23.4
【経常利益】	1,311.9	1,331.8	1.5	19.9
【純利益】	725.6	978.5	34.9	252.9



【卸売業】

	1企業当たり(百万円)			
	2019年度	2020年度	前年度比(%)	差額
売上高	40,300.2	37,070.3	▲ 8.0	▲ 3,229.9
営業費用	39,583.2	36,337.2	▲ 8.2	▲ 3,246.0
売上原価	35,548.8	32,466.7	▲ 8.7	▲ 3,082.1
販管費	4,034.3	3,870.5	▲ 4.1	▲ 163.8
【営業利益】	717.0	733.2	2.3	16.2
営業外収益	776.5	746.2	▲ 3.9	▲ 30.3
営業外費用	222.6	210.5	▲ 5.4	▲ 12.1
【経常利益】	1,270.9	1,268.9	▲ 0.2	▲ 2.0
【純利益】	935.3	861.4	▲ 7.9	▲ 73.9



【小売業】

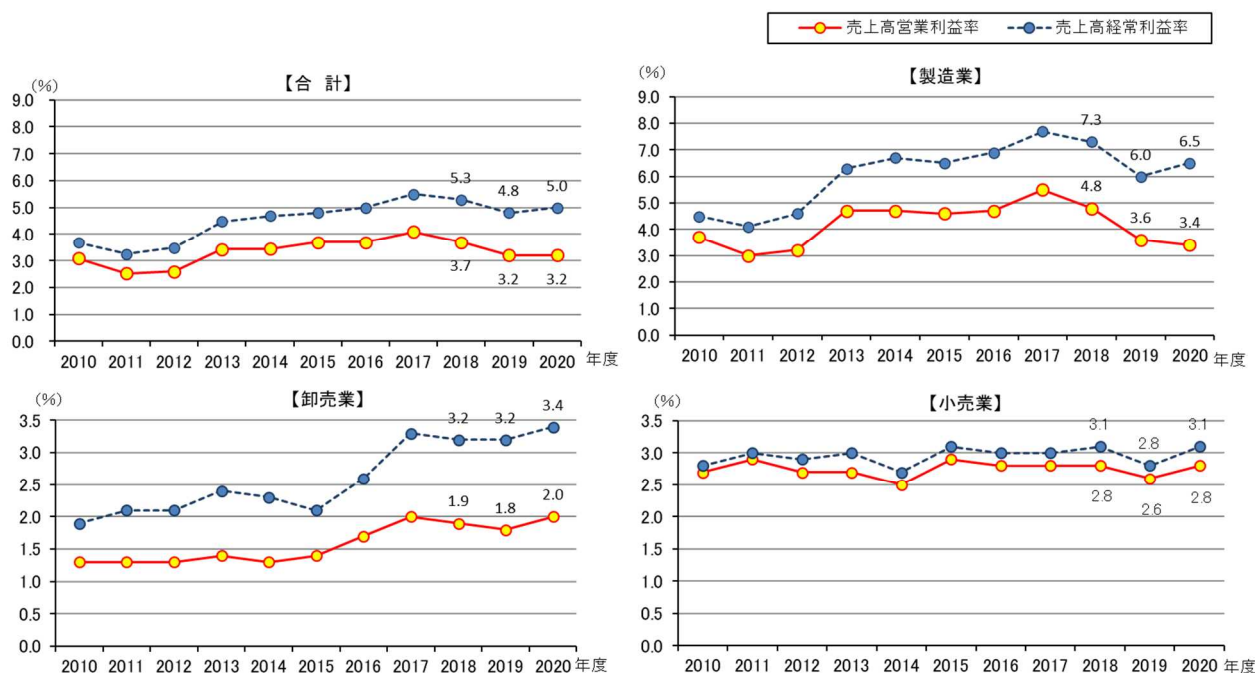
	1企業当たり(百万円)			
	2019年度	2020年度	前年度比(%)	差額
売上高	25,960.1	25,185.2	▲ 3.0	▲ 774.9
営業費用	25,291.9	24,487.3	▲ 3.2	▲ 804.6
売上原価	18,638.3	17,926.2	▲ 3.8	▲ 712.1
販管費	6,653.6	6,561.1	▲ 1.4	▲ 92.5
【営業利益】	668.2	697.9	4.4	29.7
営業外収益	156.9	172.8	10.2	15.9
営業外費用	86.3	94.6	9.7	8.3
【経常利益】	738.8	776.1	5.1	37.3
【純利益】	414.5	404.2	▲ 2.5	▲ 10.3

営業利益(右目盛) 経常利益(右目盛) 当期純利益(右目盛) 売上高(左目盛)

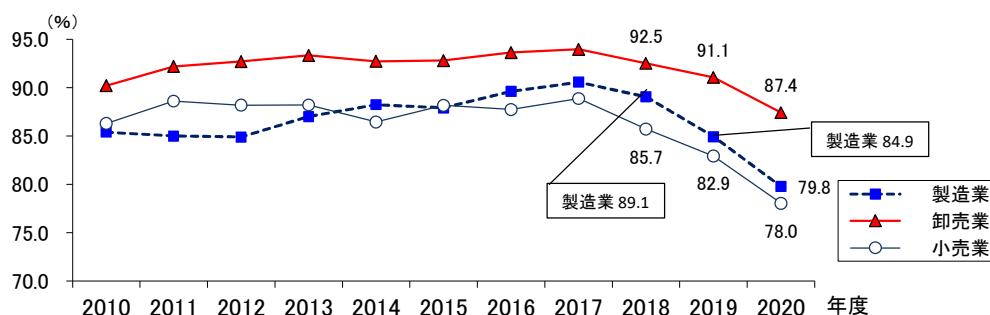
一企業当たりの売上高経常利益率は、製造業、卸売業、小売業の全てで上昇

- ・合計の一企業当たりの売上高営業利益率は3.2%(前年度差0.0%ポイントの横ばい)、売上高経常利益率は5.0%(同0.2%ポイント上昇)と上昇。
- ・製造業は、売上高の減少に加え、営業利益が大幅に減少し、売上高営業利益率は3.4%(前年度差▲0.2%ポイント低下)と低下、一方、経常利益は増加となったことから、売上高経常利益率は6.5%(同0.5%ポイント上昇)と上昇。
- ・卸売業は、売上高は減少したものの、営業利益は増加、経常利益はわずかな減少となったことから、売上高営業利益率は2.0%(前年度差0.2%ポイント上昇)、売上高経常利益率は3.4%(同0.2%ポイント上昇)とそれぞれ上昇。
- ・小売業は、売上高は減少したものの、営業利益及び経常利益が増加したことから、売上高営業利益率は2.8%(前年度差0.2%ポイント上昇)、売上高経常利益率は3.1%(同0.3%ポイント上昇)とそれぞれ上昇。
- ・経常利益による黒字企業数の割合をみると、製造業は79.8%(前年度差▲5.1%ポイント低下)、卸売業は87.4%(同▲3.7%ポイント低下)、小売業は78.0%(同▲4.9%ポイント低下)とそれぞれ低下。

図表2-2 主要産業の売上高営業利益率と売上高経常利益率



図表2-3 主要産業別経常利益黒字企業比率



(注) 黒字企業数 売上高経常利益率 0%以上の企業数の合計

2. 費用の状況

主要産業の一企業当たりの営業費用は全てで減少

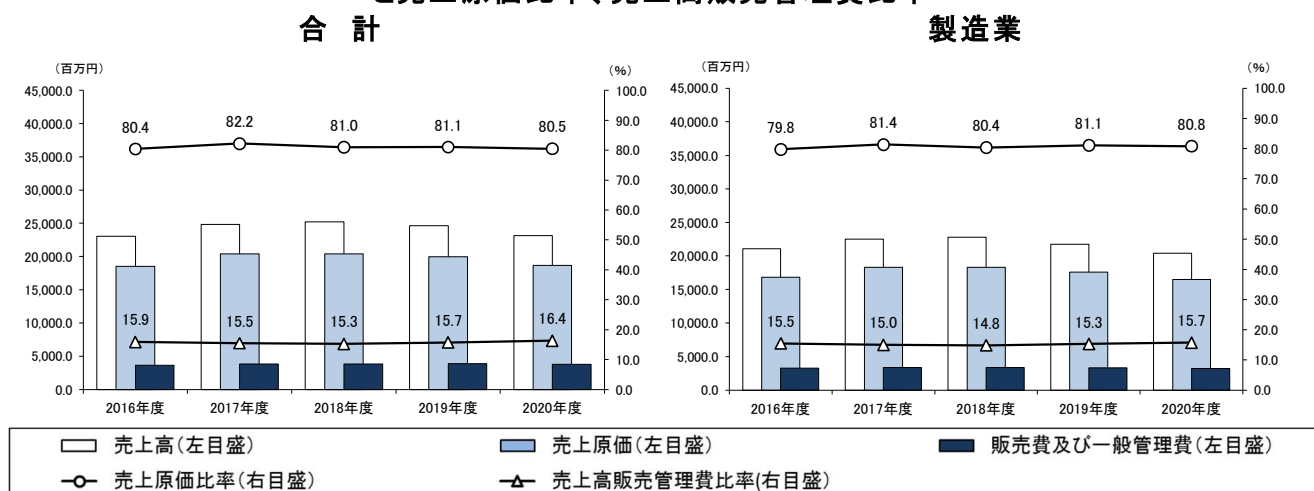
- ・合計の一企業当たりの営業費用(売上原価と販売費及び一般管理費の計)は224.2億円(前年度比▲6.0%減)と減少。
- ・売上原価は186.3億円(前年度比▲6.7%減)、販売費及び一般管理費は37.9億円(同▲2.4%減)とそれぞれ減少。
- ・売上原価比率は80.5%(前年度差▲0.6%ポイント低下)と低下、売上高販売管理費比率は16.4%(同0.7%ポイント上昇)と上昇。
- ・製造業の一企業当たりの営業費用は197.0億円(前年度比▲5.9%減)と減少。
- ・売上原価は164.9億円(同▲6.4%減)、販売費及び一般管理費は32.1億円(同▲3.3%減)とそれぞれ減少。
- ・売上原価比率は80.8%(前年度差▲0.3%ポイント低下)と低下、売上高販売管理費比率は15.7%(同0.4%ポイント上昇)と上昇。

図表2-4 主要産業の一企業当たり営業費用、売上原価、販売費及び一般管理費

	営業費用計(百万円)					売上原価(百万円)					販売費及び一般管理費(百万円)				
	2018年度	2019年度	2020年度	前年度比(%)		2018年度	2019年度	2020年度	前年度比(%)		2018年度	2019年度	2020年度	前年度比(%)	
				2019年度	2020年度				2019年度	2020年度				2019年度	2020年度
合計	24,256.5	23,854.6	22,415.5	▲ 1.7	▲ 6.0	20,410.0	19,975.3	18,630.3	▲ 2.1	▲ 6.7	3,846.5	3,879.2	3,785.3	0.9	▲ 2.4
製造業	21,690.4	20,941.5	19,699.3	▲ 3.5	▲ 5.9	18,318.2	17,621.4	16,487.7	▲ 3.8	▲ 6.4	3,372.2	3,320.1	3,211.6	▲ 1.5	▲ 3.3
卸売業	41,261.0	39,583.2	36,337.2	▲ 4.1	▲ 8.2	37,269.9	35,548.8	32,466.7	▲ 4.6	▲ 8.7	3,991.1	4,034.3	3,870.5	1.1	▲ 4.1
小売業	24,257.7	25,291.9	24,487.3	4.3	▲ 3.2	17,901.3	18,638.3	17,926.2	4.1	▲ 3.8	6,356.4	6,653.6	6,561.1	4.7	▲ 1.4

営業費用計＝売上原価＋販売費及び一般管理費

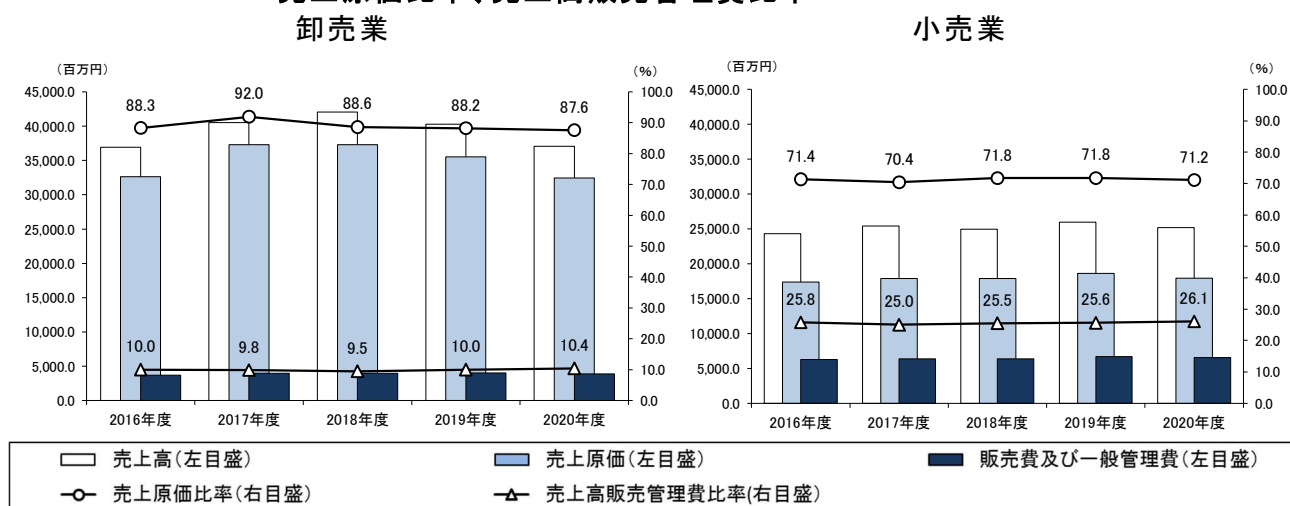
図表2-5-① 合計及び製造業の一企業当たりの売上高、売上原価、販売費及び一般管理費と売上原価比率、売上高販売管理費比率



2. 費用の状況（つづき）

- ・卸売業の一企業当たりの営業費用は363.4億円（前年度比▲8.2%減）と減少。
- ・売上原価は324.7億円（前年度比▲8.7%減）、販売費及び一般管理費は38.7億円（同▲4.1%減）とそれぞれ減少。
- ・売上原価比率は87.6%（前年度差▲0.6%ポイント低下）と低下、売上高販売管理費比率は10.4%（同0.4%ポイント上昇）と上昇。
- ・小売業の一企業当たりの営業費用は244.9億円（前年度比▲3.2%減）と減少。
- ・売上原価は179.3億円（前年度比▲3.8%減）、販売費及び一般管理費は65.6億円（同▲1.4%減）とそれぞれ減少。
- ・売上原価比率は71.2%（前年度差▲0.6%ポイント低下）と低下、売上高販売管理費比率は26.1%（同0.5%ポイント上昇）と上昇。

図表2-5-② 主要産業の一企業当たりの売上高、売上原価、販売費及び一般管理費と売上原価比率、売上高販売管理費比率



2. 費用の状況(つづき)

営業費用のうち給与総額は9.9%を占め、前年度比0.0%と横ばい

- ・合計の一企業当たりの営業費用の内訳をみると、給与総額は22.2億円(営業費用の構成比9.9%)と一番多く、次いで減価償却費5.8億円(同2.6%)、福利厚生費4.0億円(同1.8%)の順。
- ・一企業当たりの給与総額を主要産業別にみると、製造業は22.9億円(前年度比▲1.3%減)と減少、卸売業は14.8億円(同0.3%増)、小売業は24.4億円(同0.2%増)とそれぞれ増加。

図表2-6-① 主要産業の一企業当たりの費用

	給与総額(百万円)					減価償却費(百万円)					福利厚生費(百万円)				
	2018年度	2019年度	2020年度	前年度比(%)		2018年度	2019年度	2020年度	前年度比(%)		2018年度	2019年度	2020年度	前年度比(%)	
				2019年度	2020年度				2019年度	2020年度				2019年度	2020年度
合計	2,213.9	2,219.7	2,218.7	0.3	0.0	566.9	581.6	579.7	2.6	▲0.3	393.0	401.1	402.4	2.1	0.3
製造業	2,324.9	2,321.4	2,292.2	▲0.2	▲1.3	702.7	721.4	740.1	2.7	2.6	453.5	459.5	472.7	1.3	2.9
卸売業	1,463.5	1,471.7	1,476.4	0.6	0.3	207.5	242.8	220.8	17.0	▲9.1	273.6	277.4	270.9	1.4	▲2.3
小売業	2,348.9	2,430.7	2,436.3	3.5	0.2	355.9	384.8	401.0	8.1	4.2	343.0	358.4	353.6	4.5	▲1.3

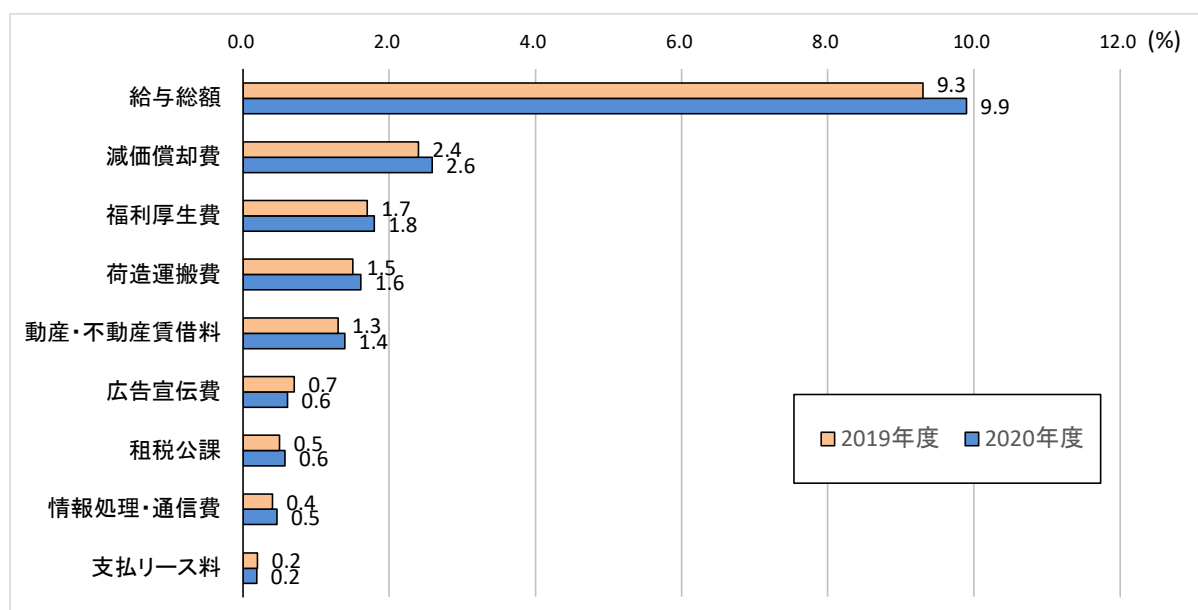
	荷造運搬費(百万円)					動産・不動産賃借料(百万円)					広告宣伝費(百万円)				
	2018年度	2019年度	2020年度	前年度比(%)		2018年度	2019年度	2020年度	前年度比(%)		2018年度	2019年度	2020年度	前年度比(%)	
				2019年度	2020年度				2019年度	2020年度				2019年度	2020年度
合計	365.8	366.1	361.5	0.1	▲1.3	311.1	306.2	311.7	▲1.6	1.8	160.0	155.1	136.5	▲3.1	▲12.0
製造業	505.6	497.4	472.8	▲1.6	▲4.9	173.2	171.3	175.5	▲1.1	2.5	118.7	118.9	103.5	0.2	▲13.0
卸売業	502.8	513.1	533.3	2.0	3.9	201.0	204.3	207.9	1.6	1.8	128.3	126.8	104.3	▲1.2	▲17.7
小売業	215.7	203.5	229.9	▲5.7	13.0	919.4	906.6	925.9	▲1.4	2.1	367.8	323.4	305.7	▲12.1	▲5.5

	租税公課(百万円)					情報処理・通信費(百万円)					支払リース料(百万円)				
	2018年度	2019年度	2020年度	前年度比(%)		2018年度	2019年度	2020年度	前年度比(%)		2018年度	2019年度	2020年度	前年度比(%)	
				2019年度	2020年度				2019年度	2020年度				2019年度	2020年度
合計	126.4	128.7	128.5	1.8	▲0.2	98.6	105.8	103.7	7.3	▲2.0	43.0	41.9	41.8	▲2.6	▲0.2
製造業	110.2	110.2	111.5	0.0	1.2	63.8	66.5	69.0	4.2	3.8	38.7	40.7	39.9	5.2	▲2.0
卸売業	60.8	60.7	59.8	▲0.2	▲1.5	74.0	78.5	78.4	6.1	▲0.1	40.0	37.6	37.5	▲6.0	▲0.3
小売業	105.1	112.2	111.4	6.8	▲0.7	65.8	72.1	76.9	9.6	6.7	61.0	51.8	55.2	▲15.1	6.6

(注1) 情報処理・通信費は、リース契約による支払リース料を含む。また、端末機を含むコンピュータの賃借料も含む。

(注2) 支払リース料は、リース契約に基づいて支払った金額。リース契約とは長期間にわたり、特定の資産を占有して使用する賃貸借契約をいい、土地・建物の貸借、短期間のレンタル、チャーター等は含まない。

図表2-6-② 合計の一企業当たりの営業費用の内訳の割合



3. 生産性の状況

(1) 付加価値額、付加価値率

製造業、卸売業の付加価値額は減少、小売業は増加

- ・合計の付加価値額は、123.1兆円（前年度比▲0.5%減）。
- ・主要産業別にみると、製造業は57.4兆円（前年度比▲1.3%減）、卸売業は16.3兆円（同▲0.7%減）、小売業は17.0兆円（同1.6%増）。
- ・合計の付加価値率は、18.9%（前年度差0.9%ポイント上昇）。
- ・主要産業別にみると、製造業は22.0%（前年度差1.0%ポイント上昇）、卸売業は8.0%（同0.6%ポイント上昇）、小売業は19.6%（同0.9%ポイント上昇）。

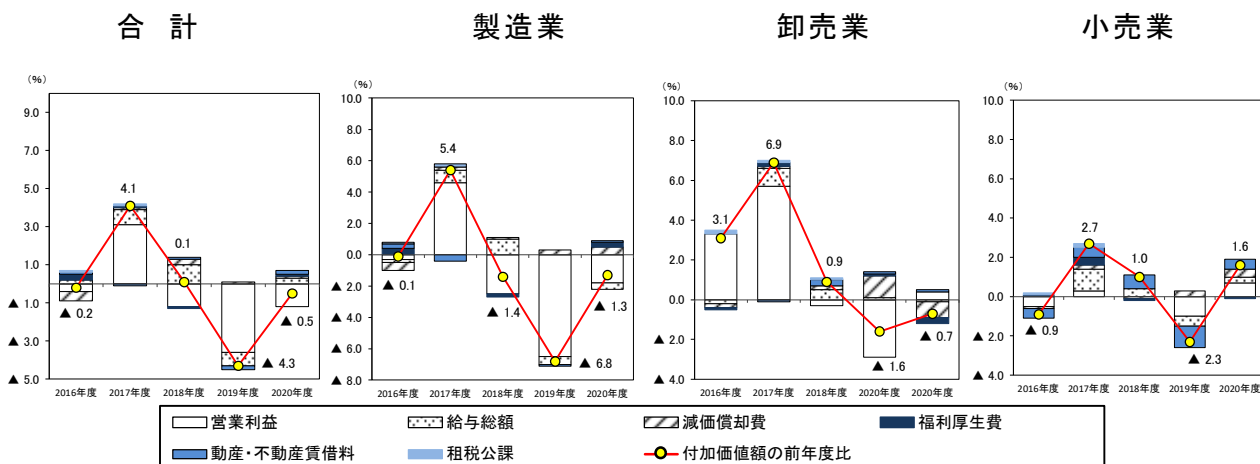
図表2-7 主要産業の売上高、付加価値額、付加価値率

	売上高（億円）					付加価値額（億円）					付加価値率（%）				
	2018年度	2019年度	2020年度	前年度比（%）		2018年度	2019年度	2020年度	前年度比（%）		2018年度	2019年度	2020年度	前年度差（%ポイント）	
				2019年度	2020年度				2019年度	2020年度				2019年度	2020年度
合 計	7,157,697	6,887,191	6,515,003	▲ 3.8	▲ 5.4	1,293,438	1,237,489	1,231,126	▲ 4.3	▲ 0.5	18.1	18.0	18.9	▲ 0.1	0.9
製 造 業	2,922,516	2,762,029	2,605,122	▲ 5.5	▲ 5.7	623,342	580,929	573,593	▲ 6.8	▲ 1.3	21.3	21.0	22.0	▲ 0.3	1.0
卸 売 業	2,329,907	2,223,359	2,034,420	▲ 4.6	▲ 8.5	166,675	164,066	162,942	▲ 1.6	▲ 0.7	7.2	7.4	8.0	0.2	0.6
小 売 業	897,784	894,067	869,897	▲ 0.4	▲ 2.7	171,311	167,412	170,151	▲ 2.3	1.6	19.1	18.7	19.6	▲ 0.4	0.9

（注1） 付加価値額 = 営業利益 + 給与総額 + 福利厚生費 + 租税公課 + 減価償却費 + 動産・不動産賃借料

（注2） 付加価値率 = 付加価値額 ÷ 売上高 × 100

図表2-8-① 主要産業の付加価値額前年度比と構成項目の寄与度



図表2-8-② 主要産業の付加価値額と構成項目の寄与度

	合計（億円）			製造業（億円）			卸売業（億円）			小売業（億円）		
	2019年度	2020年度	寄与度(%)	2019年度	2020年度	寄与度(%)	2019年度	2020年度	寄与度(%)	2019年度	2020年度	寄与度(%)
付加価値額	1,237,489	1,231,126	▲ 0.5	580,929	573,593	▲ 1.3	164,066	162,942	▲ 0.7	167,412	170,151	1.6
営業利益	221,036	206,373	▲ 1.2	99,945	89,320	▲ 1.8	39,556	40,236	0.4	23,013	24,107	0.7
給与総額	620,289	624,429	0.3	295,093	292,735	▲ 0.4	81,194	81,026	▲ 0.1	83,714	84,150	0.3
減価償却費	162,529	163,161	0.1	91,702	94,523	0.5	13,393	12,120	▲ 0.8	13,251	13,851	0.4
福利厚生費	112,082	113,257	0.1	58,412	60,370	0.3	15,305	14,868	▲ 0.3	12,344	12,214	▲ 0.1
動産・不動産賃借料	85,575	87,731	0.2	21,770	22,409	0.1	11,269	11,411	0.1	31,224	31,981	0.5
租税公課	35,978	36,176	0.0	14,007	14,237	0.0	3,349	3,282	0.0	3,865	3,849	0.0

図表2-8-③ 主要産業の給与総額

	常時従業者数（人）					給与総額（億円）					常時従業者一人当たり給与総額（万円）				
	2018年度	2019年度	2020年度	前年度比（%）		2018年度	2019年度	2020年度	前年度比（%）		2018年度	2019年度	2020年度	前年度比（%）	
				2019年度	2020年度				2019年度	2020年度				2019年度	2020年度
合 計	14,660,526	14,349,341	14,555,637	▲ 2.1	1.4	628,864	620,289	624,429	▲ 1.4	0.7	429	432	429	0.7	▲ 0.7
製 造 業	5,327,551	5,273,590	5,345,332	▲ 1.0	1.4	298,190	295,093	292,735	▲ 1.0	▲ 0.8	560	560	548	0.0	▲ 2.1
卸 売 業	1,527,749	1,532,978	1,539,894	0.3	0.5	81,061	81,194	81,026	0.2	▲ 0.2	531	530	526	▲ 0.2	▲ 0.8
小 売 業	3,433,627	3,372,054	3,447,202	▲ 1.8	2.2	84,536	83,714	84,150	▲ 1.0	0.5	246	248	244	0.8	▲ 1.6

(2)労働分配率、労働生産性

労働分配率は3年連続の上昇、労働生産性は3年連続の減少

- ・合計の労働分配率(付加価値額に対する人件費の割合)は、付加価値額が減少、給与総額が増加したことにより、50.7%(前年度差 0.6%ポイント上昇)と上昇。
- ・主要産業別にみると、製造業は 51.0%(前年度差 0.2%ポイント上昇)、卸売業は 49.7%(同 0.2%ポイント上昇)とそれぞれ上昇、小売業は 49.5%(同 ▲0.5%ポイント低下)と低下。
- ・合計の労働生産性(常時従業者一人当たりの付加価値額)は、付加価値額が減少し、常時従業者数が増加したことにより、845.8 万円(前年度比 ▲1.9%減)と減少。
- ・主要産業別にみると、製造業は 1,073.1 万円(前年度比 ▲2.6%減)、卸売業は 1,058.1 万円(同 ▲1.1%減)、小売業は 493.6 万円(同 ▲0.6%減)とそれぞれ減少。

図表2-9 主要産業の労働生産性、労働分配率

	付加価値額(億円)			給与総額(億円)			常時従業者数(人)		
	2019年度	2020年度	前年度比(%)	2019年度	2020年度	前年度比(%)	2019年度	2020年度	前年度比(%)
合 計	1,237,489	1,231,126	▲ 0.5	620,289	624,429	0.7	14,349,341	14,555,637	1.4
製 造 業	580,929	573,593	▲ 1.3	295,093	292,735	▲ 0.8	5,273,590	5,345,332	1.4
卸 売 業	164,066	162,942	▲ 0.7	81,194	81,026	▲ 0.2	1,532,978	1,539,894	0.5
小 売 業	167,412	170,151	1.6	83,714	84,150	0.5	3,372,054	3,447,202	2.2

	労働分配率(%)			労働生産性(万円)		
	2019年度	2020年度	前年度差(%ポイント)	2019年度	2020年度	前年度比(%)
合 計	50.1	50.7	0.6	862.4	845.8	▲ 1.9
製 造 業	50.8	51.0	0.2	1,101.6	1,073.1	▲ 2.6
卸 売 業	49.5	49.7	0.2	1,070.2	1,058.1	▲ 1.1
小 売 業	50.0	49.5	▲ 0.5	496.5	493.6	▲ 0.6

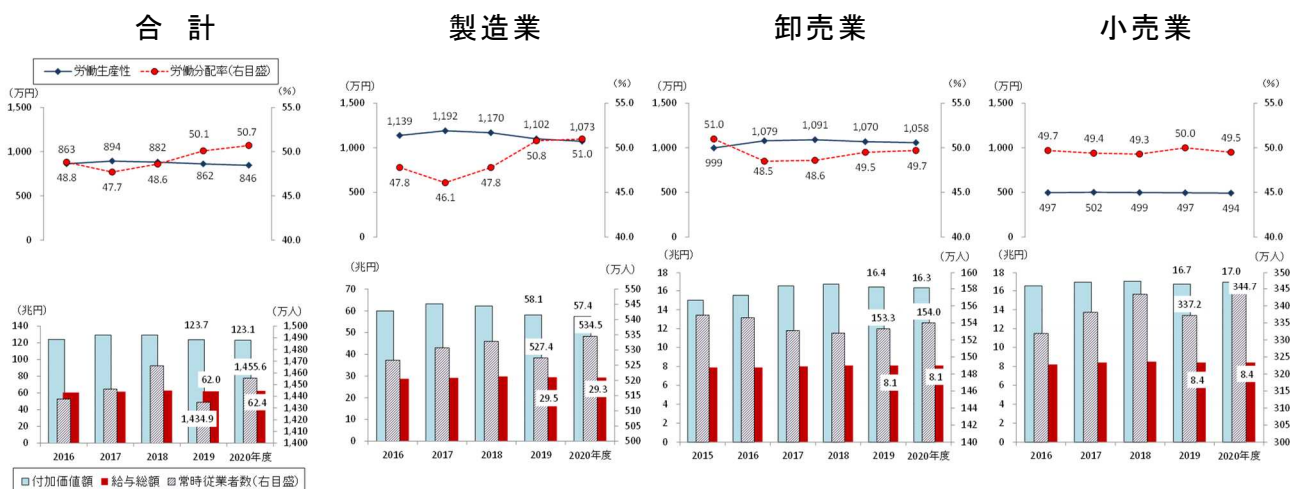
(注 1) 労働分配率とは、付加価値額に対しての人件費を示す指標であり、会社が新たに生み出した価値のうちどれだけ人件費に分配されたかを示す指標。ここでは、以下の算出による。

労働分配率 = 給与総額 ÷ 付加価値額 × 100

(注 2) 労働生産性とは、生産性分析の一指標であり、従業員1人当たりの付加価値額を示す指標。ここでは、以下の算出による。

労働生産性 = 付加価値額 ÷ 常時従業者数

図表2-10 主要産業の労働生産性、労働分配率の推移



第3章 売上高にみる事業展開状況

1. 売上高からみる本業比率の状況

売上高でみた本業比率は合計で(平均)85.4%

- ・売上高でみた本業比率は、合計で(平均)85.4%。産業別にみると、個人教授所(96.5%)、電気・ガス業(95.8%)、学術研究、専門・技術サービス業(94.0%)、飲食サービス業(91.3%)の4産業で本業比率90.0%を超えた。
- ・一方、本業比率80%未満は、小売業(79.2%)のみとなった。

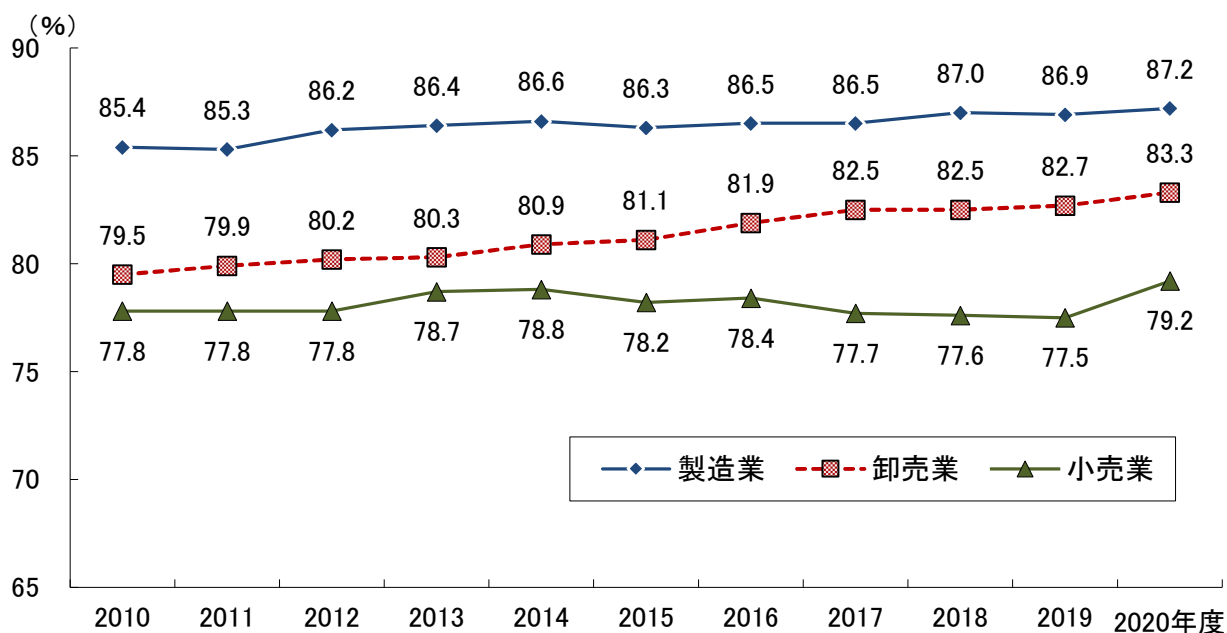
(注) 本業比率とは、日本標準産業分類中分類ベースで集計した主業種(本業)の売上高を総売上高で除した割合。

(本業比率＝主業種(本業)売上高／総売上高×100)。

図表3-1 産業別本業の売上高及び本業比率

	本業の売上高(億円)					本業比率(%)				
	2018年度	2019年度	2020年度	前年度比(%)		2018年度	2019年度	2020年度	前年度差(%ポイント)	
				2019年度	2020年度				2019年度	2020年度
合計(平均)	6,017,334	5,789,069	5,565,538	▲ 3.8	▲ 3.9	84.1	84.1	85.4	0.0	1.3
鉱業、採石業、砂利採取業	4,458	3,358	2,695	▲ 24.7	▲ 19.7	83.1	93.8	89.1	10.7	▲ 4.7
製造業	2,541,187	2,400,169	2,271,783	▲ 5.5	▲ 5.3	87.0	86.9	87.2	▲ 0.1	0.3
電気・ガス業	224,135	228,381	236,726	1.9	3.7	93.7	92.5	95.8	▲ 1.2	3.3
情報通信業	246,178	250,007	291,320	1.6	16.5	80.0	79.7	89.2	▲ 0.3	9.5
卸売業	1,921,488	1,839,718	1,694,808	▲ 4.3	▲ 7.9	82.5	82.7	83.3	0.2	0.6
小売業	696,776	692,786	688,828	▲ 0.6	▲ 0.6	77.6	77.5	79.2	▲ 0.1	1.7
クレジットカード業、割賦金融業	27,061	28,902	27,841	6.8	▲ 3.7	87.1	87.9	87.2	0.8	▲ 0.7
物品賃貸業	71,184	77,097	85,608	8.3	11.0	71.7	73.6	85.6	1.9	12.0
学術研究、専門・技術サービス業	115,491	104,087	106,477	▲ 9.9	2.3	93.9	94.1	94.0	0.2	▲ 0.1
飲食サービス業	47,894	44,524	38,369	▲ 7.0	▲ 13.8	88.7	87.6	91.3	▲ 1.1	3.7
生活関連サービス業、娯楽業	26,357	26,268	19,133	▲ 0.3	▲ 27.2	79.8	81.1	83.3	1.3	2.2
個人教授所	979	902	710	▲ 7.9	▲ 21.3	90.9	94.7	96.5	3.8	1.8
サービス業(*)	94,146	92,871	101,241	▲ 1.4	9.0	82.7	83.6	85.8	0.9	2.2

図表3-2 主要産業の本業比率の推移



2. 製造業の展開状況

製造業において本業比率が最も高い業種は輸送用機械器具製造業

- ・製造業の本業比率を前年度差でみると、繊維工業が13.0%ポイント、業務用機械器具製造業が5.6ポイントの上昇となるなど、24業種中14業種が上昇。
- ・製造業において本業比率が低い業種は、家具・装備品製造業(72.0%)、電気機械器具製造業(77.5%)、業務用機械器具製造業(78.6%)、情報通信機械器具製造業(79.3%)の順で、24業種中4業種が80%未満。
- ・一方、本業比率が最も高いのは輸送用機械器具製造業(92.4%)となった。

図表3-3 製造業の本業比率と兼業比率

	中分類ベースの本業比率・兼業比率 (%)						(参考) 大分類ベースの 本業比率(%) 製造業 (A) + (B)
	本業比率 (A)	前年度差 (%ポイント)	本業以外の 製造業 (B)	卸売業	小売業	その他	
製造業	87.2	0.3	7.9	3.1	0.1	1.7	95.1
食料品製造業	91.8	0.3	1.9	4.4	0.8	1.1	93.7
飲料・たばこ・飼料製造業	92.0	▲ 1.0	2.1	5.3	0.3	0.3	94.1
繊維工業	86.8	13.0	4.8	4.5	0.2	3.7	91.6
木材・木製品製造業	85.2	2.8	4.0	7.8	0.2	2.8	89.2
家具・装備品製造業	72.0	0.6	16.1	5.6	0.2	6.1	88.1
パルプ・紙・紙加工品製造業	89.0	▲ 0.3	3.8	5.8	0.1	1.3	92.8
印刷・同関連業	87.2	0.0	8.8	2.6	0.2	1.2	96.0
化学工業	85.3	0.5	7.9	6.0	0.1	0.7	93.2
石油製品・石炭製品製造業	90.6	▲ 4.0	6.5	1.1	0.0	1.8	97.1
プラスチック製品製造業	84.7	▲ 2.3	11.2	3.4	0.0	0.7	95.9
ゴム製品製造業	83.7	1.4	7.6	7.3	0.1	1.3	91.3
なめし革・同製品・毛皮製造業	83.1	▲ 0.6	6.0	8.5	0.2	2.2	89.1
窯業・土石製品製造業	82.2	1.2	6.0	4.0	0.3	7.5	88.2
鉄鋼業	89.5	▲ 0.6	8.6	0.9	0.0	1.0	98.1
非鉄金属製造業	82.8	1.7	13.3	2.9	0.0	1.0	96.1
金属製品製造業	89.0	3.0	6.6	1.5	0.0	2.9	95.6
はん用機械器具製造業	86.5	0.8	7.3	1.3	0.0	4.9	93.8
生産用機械器具製造業	88.0	0.8	7.5	2.3	0.0	2.2	95.5
業務用機械器具製造業	78.6	5.6	16.1	1.8	0.0	3.5	94.7
電子部品・デバイス・電子回路製造業	84.8	▲ 0.7	14.2	0.3	0.5	0.2	99.0
電気機械器具製造業	77.5	0.5	14.7	5.8	0.0	2.0	92.2
情報通信機械器具製造業	79.3	1.1	17.8	0.3	0.0	2.6	97.1
輸送用機械器具製造業	92.4	▲ 0.2	4.5	2.3	0.0	0.8	96.9
その他の製造業	80.4	▲ 0.6	6.3	2.5	0.4	10.4	86.7

図表3-4 製造業の業種別本業比率の推移(本業比率が80%未満の業種)



3. 卸売業の展開状況

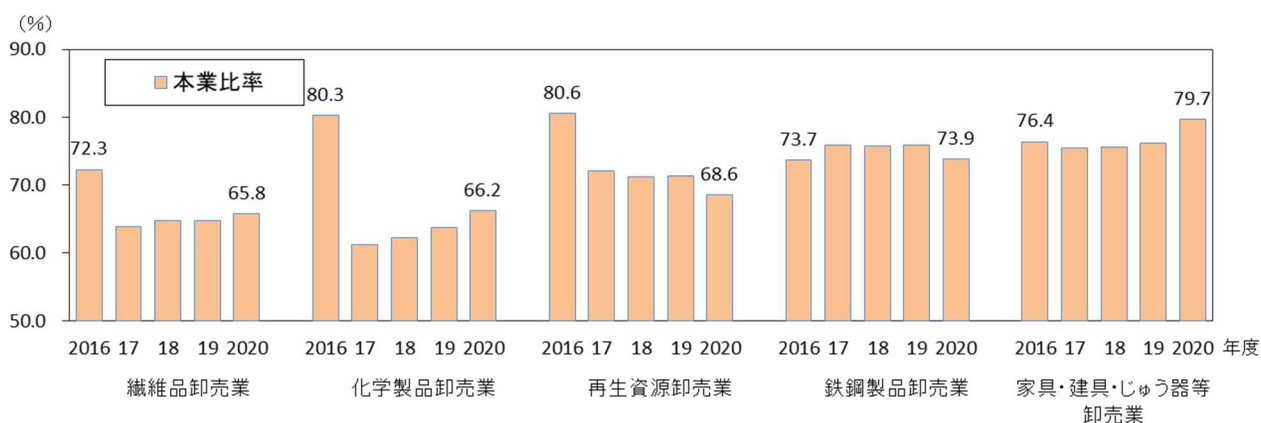
卸売業において本業比率が高い業種は医薬品・化粧品等卸売業、非鉄金属卸売業など

- ・卸売業の本業比率を前年度差でみると、再生資源卸売業の▲2.8%ポイント低下をはじめ、18業種中8業種が低下したものの、家具・建具・じゅう器等卸売業が3.5%ポイント、化学製品卸売業が2.5%ポイントなど10業種が上昇。
- ・卸売業において、本業比率が低い業種は、繊維品卸売業(65.8%)、化学製品卸売業(66.2%)、再生資源卸売業(68.6%)が70%未満。一方、本業比率が高いのは医薬品・化粧品等卸売業(95.1%)、非鉄金属卸売業(90.6%)となり、ともに90%以上となった。

図表3-5 卸売業の本業比率と兼業比率

	中分類ベースの本業比率・兼業比率(%)						(参考) 大分類ベースの 本業比率(%) 卸売業 (A)+(B)
	本業比率 (A)	前年度差 (%ポイント)	本業以外の 卸売業 (B)	製造業	小売業	その他	
卸売業	83.3	5.4	11.2	1.5	1.0	3.0	94.5
繊維品卸売業	65.8	1.2	29.7	0.8	2.9	0.8	95.5
衣服・身の回り品卸売業	80.5	▲ 0.8	11.6	0.8	5.9	1.2	92.1
農畜産物・水産物卸売業	85.3	1.3	6.1	7.3	0.4	0.9	91.4
食料・飲料卸売業	81.7	1.4	14.6	0.9	0.7	2.1	96.3
建築材料卸売業	80.1	1.0	9.2	4.2	0.7	5.8	89.3
化学製品卸売業	66.2	2.5	30.6	2.0	0.1	1.1	96.8
石油・鉱物卸売業	80.9	▲ 0.5	14.0	0.4	2.3	2.4	94.9
鉄鋼製品卸売業	73.9	▲ 2.0	23.2	0.8	0.0	2.1	97.1
非鉄金属卸売業	90.6	▲ 0.7	7.5	1.5	0.0	0.4	98.1
再生資源卸売業	68.6	▲ 2.8	20.4	3.0	0.4	7.6	89.0
産業機械器具卸売業	84.3	0.6	6.6	1.6	0.5	7.0	90.9
自動車卸売業	85.8	0.3	4.7	0.6	4.3	4.6	90.5
電気機械器具卸売業	89.6	▲ 0.1	2.9	0.8	1.5	5.2	92.5
その他の機械器具卸売業	87.3	1.5	6.5	1.7	0.4	4.1	93.8
家具・建具・じゅう器等卸売業	79.7	3.5	13.0	1.9	1.0	4.4	92.7
医薬品・化粧品等卸売業	95.1	▲ 0.2	3.1	0.9	0.2	0.7	98.2
紙、紙製品卸売業	85.8	▲ 0.1	12.3	1.1	0.1	0.7	98.1
その他の卸売業	82.8	0.5	11.7	0.9	0.7	3.9	94.5

図表3-6 卸売業の業種別本業比率の推移(本業比率が80%未満の業種)



4. 小売業の展開状況

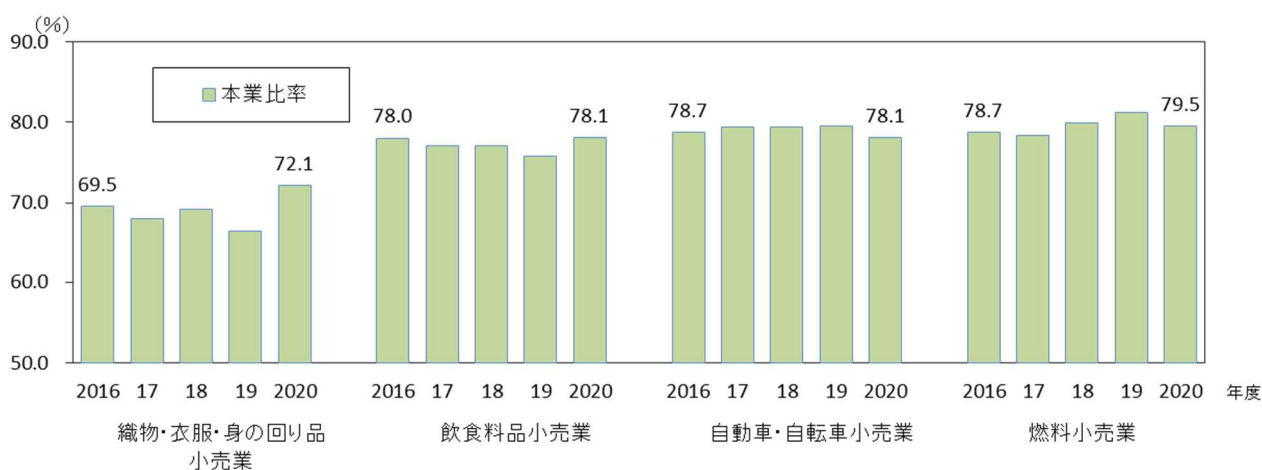
小売業において本業比率が高い業種は家具・建具・じゅう器小売業など

- ・小売業において本業比率を前年度差でみると、織物・衣服・身の回り品小売業が5.6%ポイント、機械器具小売業が5.0%ポイント、飲食料品小売業が2.3%ポイントの上昇となるなど、9業種中6業種が上昇。
- ・小売業において、本業比率が最も低い業種は、織物・衣服・身の回り品小売業で72.1%。一方、本業比率が最も高いのは家具・建具・じゅう器小売業(91.0%)となった。

図表3-7 小売業の本業比率と兼業比率

	中分類ベースの本業比率・兼業比率(%)						(参考) 大分類ベースの 本業比率(%)
	本業比率 (A)	前年度差 (%ポイント)	本業以外の 小売業 (B)	製造業	卸売業	その他	小売業 (A) + (B)
小売業	79.2	1.7	12.6	0.2	2.5	5.5	91.8
織物・衣服・身の回り品小売業	72.1	5.6	24.6	0.0	1.5	1.8	96.7
飲食料品小売業	78.1	2.3	17.6	0.2	1.2	2.9	95.7
自動車・自転車小売業	78.1	▲ 1.4	0.3	0.0	3.9	17.7	78.4
機械器具小売業	82.8	5.0	6.5	0.6	3.4	6.7	89.3
家具・建具・じゅう器小売業	91.0	2.1	4.0	2.1	0.8	2.1	95.0
医薬品・化粧品小売業	88.5	1.4	9.1	0.2	0.8	1.4	97.6
燃料小売業	79.5	▲ 1.7	5.9	0.3	9.4	4.9	85.4
その他の小売業	78.3	▲ 0.1	13.3	0.6	3.3	4.5	91.6
無店舗小売業	83.0	0.7	13.2	0.1	1.2	2.5	96.2

図表3-8 小売業の業種別本業比率の推移(本業比率が80%未満の業種)



※その他の小売業(78.3%)を除く。

第4章 子会社・関連会社の状況及び企業間取引の状況

1. 子会社・関連会社の保有状況

子会社を保有する企業の比率は横ばい

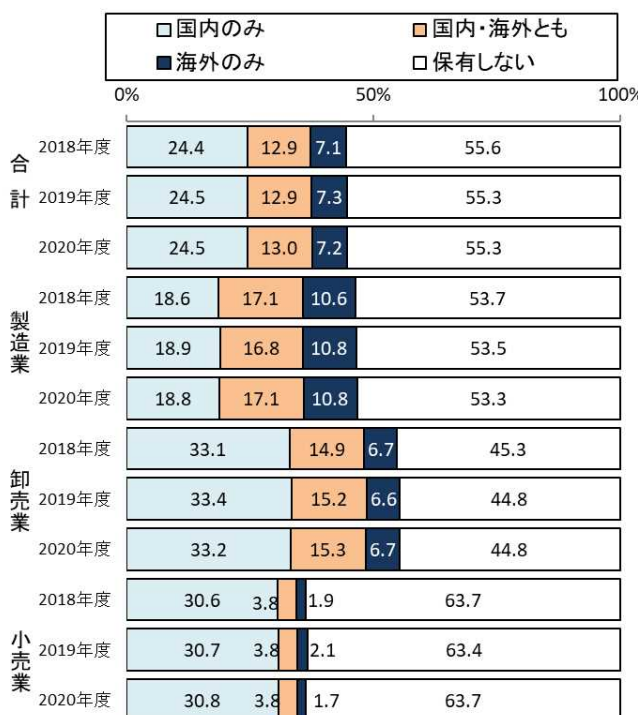
- ・子会社・関連会社（以下、「子会社」という）を保有する企業は1万2587社、子会社保有企業比率は44.7%（前年度差横ばい）。
- ・国内のみに子会社を保有する企業の割合は24.5%（前年度差横ばい）、国内・海外ともに保有する企業の割合は13.0%（同0.1%ポイント上昇）、海外のみに保有する企業の割合は7.2%（同▲0.1%ポイント低下）。
- ・製造業の子会社保有比率をみると、国内35.9%、海外27.9%。

（注）「子会社」とは、ある会社（親会社）が50%超の議決権を所有する当該会社をいう。また、その子会社又はその親会社とその子会社合計で50%超の議決権を所有する当該会社（みなし子会社）を含む。ただし50%以下であっても経営を実質的に支配している場合も含む。「関連会社」とは、ある会社が20%以上～50%以下の議決権を所有する当該会社をいう。

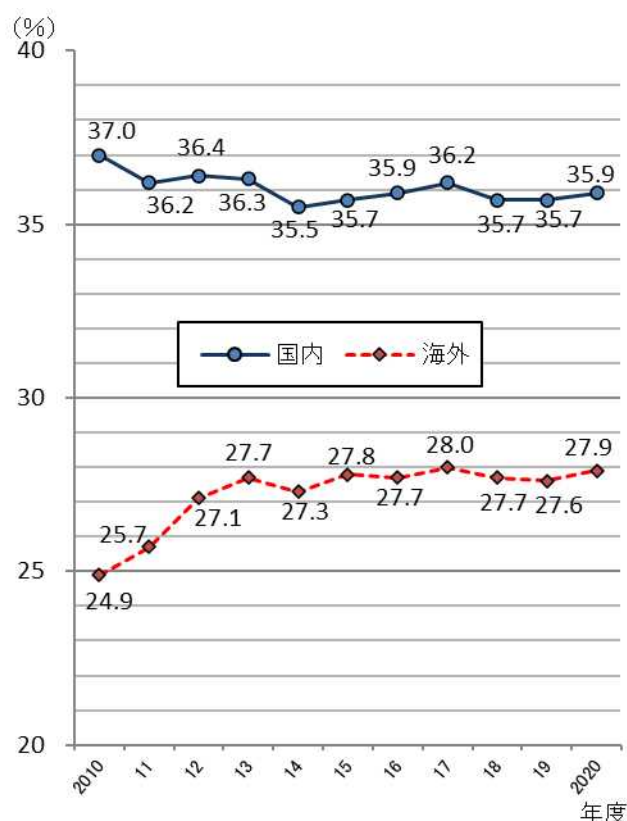
図表4-1 主要産業の子会社を保有する企業数、保有比率

	企業数	子会社を保有する企業数							
		2018年度	2019年度	2020年度	保有比率(%)				
					2018年度	2019年度	2020年度	前年度差(%ポイント)	
								2019年度	2020年度
合 計	28,144	12,612	12,479	12,587	44.4	44.7	44.7	0.3	0.0
製 造 業	12,771	5,949	5,912	5,962	46.3	46.5	46.7	0.2	0.2
卸 売 業	5,488	3,033	3,047	3,031	54.8	55.2	55.2	0.4	0.0
小 売 業	3,454	1,308	1,260	1,255	36.3	36.6	36.3	0.3	▲0.3

図表4-2 主要産業の子会社保有企業比率



図表4-3 製造業の国内・海外別子会社保有企業比率



2. 国内・海外子会社

製造業の一企業当たりの海外子会社数は3年ぶりの増加

国内子会社

- ・国内に子会社を保有する企業は1万548社、国内子会社数は4万9286社。
- ・国内子会社数を産業別構成比でみると、製造業は44.0%、卸売業は26.2%、小売業は8.4%。
- ・一企業当たりの国内子会社保有数は、4.7社(前年度差横ばい)。産業別にみると、製造業は4.7社(同▲0.1社減)、卸売業は4.8社(同横ばい)、小売業は3.4社(同0.1社増)。

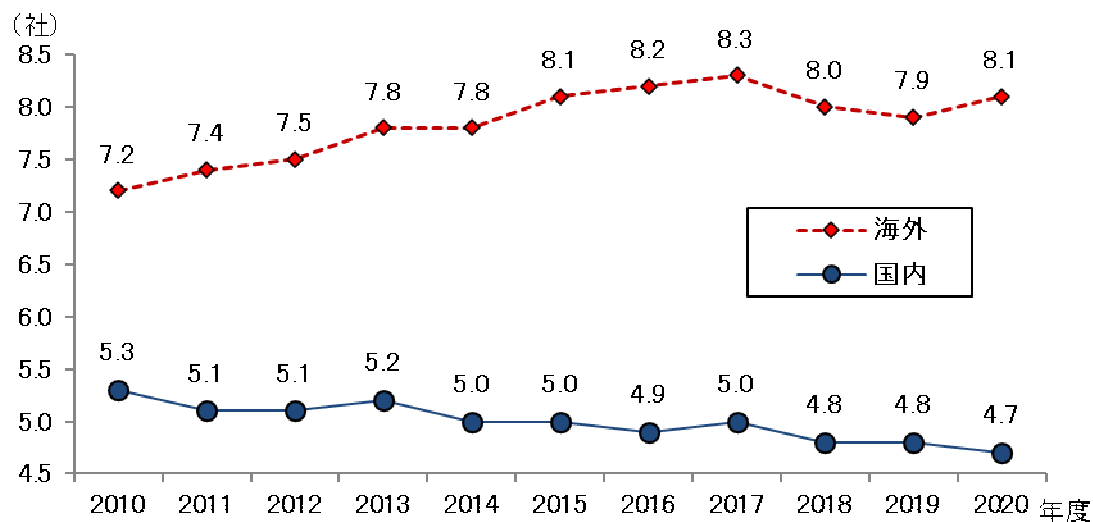
海外子会社

- ・海外に子会社を保有する企業は5,697社、海外子会社数は4万5814社。
- ・海外子会社数を産業別構成比でみると、製造業は63.1%、卸売業は25.5%、小売業は1.4%。
- ・一企業当たりの海外子会社保有数は、8.0社(前年度差0.1社増)。産業別にみると、製造業は8.1社(同0.2社増)、卸売業は9.7社(同0.1社増)、小売業は3.4社(同0.2社増)。

図表4-4 主要産業の国内・海外子会社を保有する企業数、子会社数

	国内に 保有する 企業数	国内子会社数		国内の一企業当たりの 保有数			海外に 保有する 企業数	海外子会社数		海外の一企業当たりの 保有数		
			構成比 (%)	2018 年度	2019 年度	2020 年度			構成比 (%)	2018 年度	2019 年度	2020 年度
合 計	10,548	49,286	100.0	4.6	4.7	4.7	5,697	45,814	100.0	8.1	7.9	8.0
製 造 業	4,580	21,688	44.0	4.8	4.8	4.7	3,565	28,904	63.1	8.0	7.9	8.1
卸 売 業	2,662	12,891	26.2	4.7	4.8	4.8	1,209	11,675	25.5	9.5	9.6	9.7
小 売 業	1,196	4,116	8.4	3.2	3.3	3.4	191	653	1.4	2.9	3.2	3.4

図表4-5 製造業の国内・海外別一企業当たりの子会社数の推移



(注1) 国内の1企業当たり子会社保有数＝国内子会社数／国内に子会社を保有する企業数

(注2) 海外の1企業当たり子会社保有数＝海外子会社数／海外に子会社を保有する企業数

3. 子会社の増加、減少

製造業の子会社を新規保有した企業比率は3年連続の低下

- ・2020年度内に増加した子会社数は、国内 1,986 社、海外 2,076 社。減少した子会社数は、国内 2,087 社、海外 1,916 社。製造業では増加した子会社数は、国内 586 社、海外 1,062 社。減少した子会社数は、国内 965 社、海外 1,039 社。
- ・製造業の子会社を新規保有(増加)した企業比率は 4.1%。

図表4-6 主要産業の国内・海外別新規子会社数

	子会社を増加した企業数	増加した子会社数		子会社を減少した企業数	減少した子会社数	
		国内	海外		国内	海外
合 計	1,366	1,986	2,076	1,477	2,087	1,916
製 造 業	524	586	1,062	671	965	1,039
卸 売 業	357	499	686	328	430	585
小 売 業	136	256	36	146	198	21

図表4-7 製造業の新規子会社の保有企業比率と1企業当たり純資産の推移



(注) 新規保有企業率 = 子会社を増加した企業数 / 有効回答企業数

4. 海外子会社の地域別保有状況

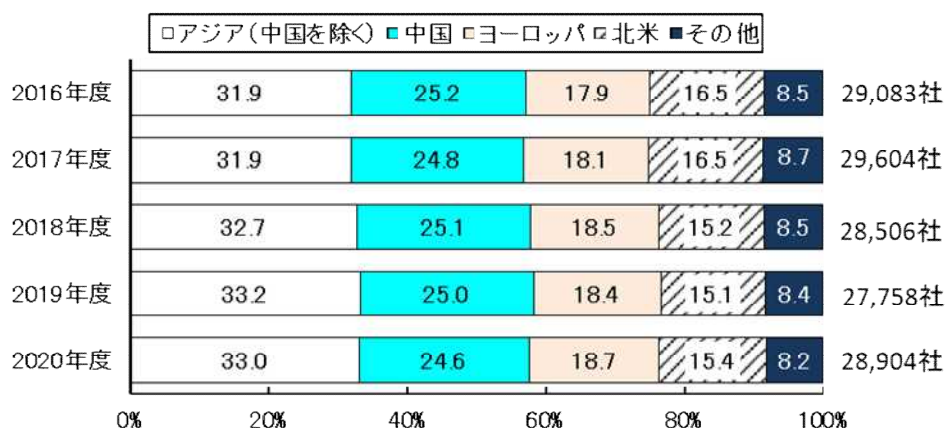
製造業の海外子会社を地域別にみると、ヨーロッパ、北米の占める割合が拡大

- ・海外子会社の保有状況を地域別にみると、アジア(中国を除く)が最も多く15,274社、中国が10,353社、ヨーロッパが8,055社、北米が7,587社、その他の地域が4,545社。
- ・海外子会社数のうち63.1%を占める製造業の地域別構成比をみると、アジア(中国を除く)が33.0%(前年度差▲0.2%ポイント縮小)、中国が24.6%(同▲0.4%ポイント縮小)、ヨーロッパが18.7%(同0.3%ポイント拡大)、北米が15.4%(同0.3%ポイント拡大)、その他の地域が8.2%(同▲0.2%ポイント縮小)。

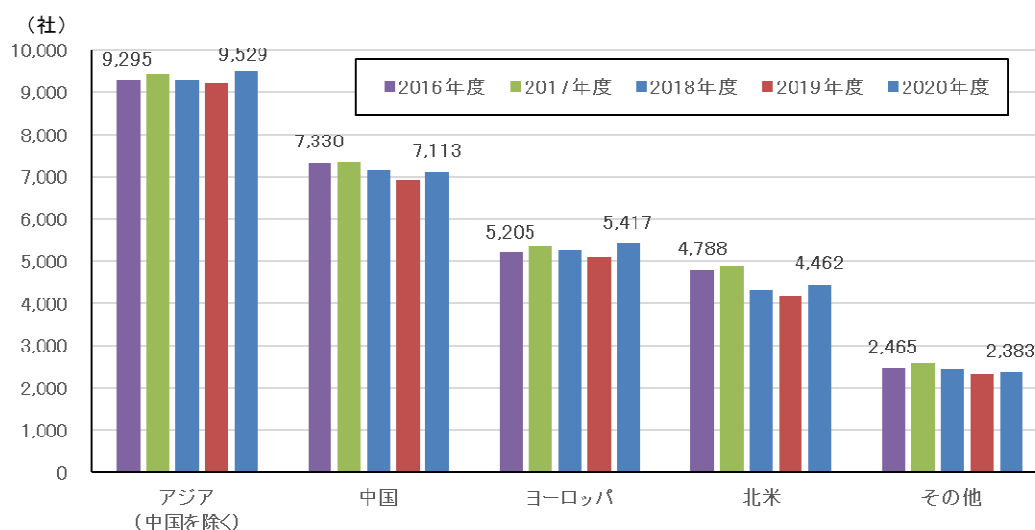
図表4-8 主要産業の海外子会社の地域別保有状況

	海外に 子会社を 保有する 企業数	海外 子会社数	アジア (中国を除く)	中国	ヨーロッパ	北米	その他の 地域
合 計	5,697	45,814	15,274	10,353	8,055	7,587	4,545
製 造 業	3,565	28,904	9,529	7,113	5,417	4,462	2,383
卸 売 業	1,209	11,675	3,734	2,410	1,780	2,186	1,565
小 売 業	191	653	270	183	46	112	42

図表4-9-① 製造業の海外子会社数の地域別構成比



図表4-9-② 製造業の海外子会社の地域別企業数



(注)「アジア(中国を除く)」は、「アジア」-「うち、中国」により算出。

4. 海外子会社の地域別保有状況(つづき)

製造業の海外子会社数をみると、最も多いのは輸送用機械器具製造業、一企業当たりでは情報通信機械器具製造業

- ・製造業を産業別にみると、海外子会社が多い産業は、輸送用機械器具製造業 5,176 社、次いで化学工業 3,446 社、電気機械器具製造業 2,574 社、電子部品・デバイス・電子回路製造業 2,548 社、生産用機械器具製造業 2,425 社の順。
- ・地域別にみると、ほとんどの産業でアジア(中国を除く)が最も多い。
- ・製造業の海外の一企業当たり子会社保有数をみると、情報通信機械器具製造業が 22.4 社と最も多く、次いで業務用機械器具製造業が 15.6 社。

図表4－10 製造業の地域別海外子会社数

	海外に子会社を保有する企業数	海外子会社数	アジア (中国を除く)	中国	ヨーロッパ	北米	その他の地域
製造業	3,565	28,904	9,529	7,113	5,417	4,462	2,383
輸送用機械器具製造業	536	5,176	1,775	1,122	773	984	522
化学工業	336	3,446	1,142	841	664	564	235
電気機械器具製造業	232	2,574	839	680	483	344	228
電子部品・デバイス・電子回路製造業	213	2,548	771	664	656	336	121
生産用機械器具製造業	404	2,425	803	559	462	390	211
業務用機械器具製造業	144	2,246	487	339	785	437	198
情報通信機械器具製造業	62	1,388	400	326	288	185	189
はん用機械器具製造業	189	1,328	461	298	259	178	132
プラスチック製品製造業	233	1,119	457	373	108	125	56
非鉄金属製造業	116	1,053	392	327	106	121	107
金属製品製造業	298	827	375	272	35	102	43
鉄鋼業	88	707	286	168	86	108	59
ゴム製品製造業	65	700	220	159	125	133	63
食料品製造業	178	686	279	210	52	103	42
その他の製造業	96	535	144	157	114	73	47
窯業・土石製品製造業	79	523	149	122	160	62	30
パルプ・紙・紙加工品製造業	63	369	125	146	37	33	28
繊維工業	85	357	122	160	27	39	9
飲料・たばこ・飼料製造業	36	339	58	29	135	80	37
印刷・同関連業	53	299	126	85	47	32	9
石油製品・石炭製品製造業	18	123	60	30	9	16	8
家具・装備品製造業	23	89	40	36	4	6	3
木材・木製品製造業(家具を除く)	16	38	16	7	1	9	5
なめし革・同製品・毛皮製造業	2	9	2	3	1	2	1

(注1)表は海外子会社の多い順にして掲載。

(注2)「アジア(中国を除く)」は、「アジア」－「うち、中国」により算出。

図表4－11 製造業の海外の一企業当たり子会社保有数(上位5産業)

	海外の一企業当たり子会社保有数		
	2018年度	2019年度	2020年度
製造業	8.0	7.9	8.1
情報通信機械器具製造業	21.6	22.1	22.4
業務用機械器具製造業	16.4	15.2	15.6
電子部品・デバイス・電子回路製造業	10.7	11.7	12.0
電気機械器具製造業	10.1	9.9	11.1
ゴム製品製造業	10.8	11.1	10.8

(注1)海外の一企業当たり子会社保有数＝海外子会社数／海外に子会社を保有する企業数

(注2)その他の製造業は含めていない。

5. 国内・海外子会社の分野別展開状況

国内・海外子会社の本業比率は、卸売業、小売業それぞれで低下

親会社と子会社の主要産業の関係から本業比率を算出し、10年前と比較したところ、製造業は国内で上昇、卸売業、小売業は、国内、海外ともに低下。

国内子会社

- ・製造業(子会社数 2 万 1688 社)の本業比率は 36.4%(2010 年度差 3.9%ポイント上昇)、本業以外の製造業分野の比率は 17.5%(同 ▲0.4%ポイント低下)。
- ・卸売業(子会社数 1 万 2891 社)の本業比率は 17.7%(2010 年度差 ▲2.6%ポイント低下)、本業以外の卸売業分野の比率は 14.4%(同 1.2%ポイント上昇)。
- ・小売業(子会社数 4,116 社)の本業比率は 26.9%(2010 年度差 ▲2.1%ポイント低下)、本業以外の小売業分野の比率は 9.5%(同 ▲0.1%ポイント低下)。

海外子会社

- ・製造業(子会社数 2 万 8904 社)の本業比率は 42.5%(2010 年度差横ばい)、本業以外の製造業分野の比率は 19.9%(同 2.3%ポイント上昇)。
- ・卸売業(子会社数 1 万 1675 社)の本業比率は 17.7%(2010 年度差 ▲0.4%ポイント低下)、本業以外の卸売業分野の比率は 31.0%(同 ▲1.9%ポイント低下)。
- ・小売業(子会社数 653 社)の本業比率は 36.3%(2010 年度差 ▲0.7%ポイント低下)、本業以外の小売業分野の比率は 17.6%(同 1.8%ポイント上昇)。

(注)「本業」とは、親会社の本業と同じ産業を営む子会社をいう。

ここでいう、「本業比率」は次の算式による。 本業比率＝本業の子会社数／子会社合計×100

図表4-12 主要産業の国内・海外子会社の進出分野別展開状況

製造業	国内子会社計							海外子会社計								
	2010年度	製造業分野					非製造業分野	2020年度	製造業分野					非製造業分野		
		12,857	本業		その他	本業以外比率			18,043	本業		その他	本業以外比率			
			8,290	32.5%						4,567	17.9				10,014	42.5
2010年度	25,495	12,857	8,290	32.5%	4,567	17.9	12,638	23,566	14,163	10,014	42.5	4,149	17.6%	9,403		
2020年度	21,688	11,676	7,890	36.4%	3,786	17.5	10,012	28,904	18,043	12,278	42.5	5,765	19.9%	10,861		
2020年度 /2010年度比	▲ 14.9	▲ 9.2	▲ 4.8	3.9	▲ 17.1	▲ 0.4	▲ 20.8	22.7	27.4	22.6	0.0	38.9	2.3	15.5		

卸売業	国内子会社計							海外子会社計								
	2010年度	卸売業分野					非卸売業分野	2020年度	卸売業分野					非卸売業分野		
		4,203	本業		その他	本業以外比率			2,072	本業		その他	本業以外比率			
			2,548	20.3%						1,655	13.2%				1,415	18.1
2010年度	12,562	4,203	2,548	20.3%	1,655	13.2%	8,359	7,822	3,990	1,415	18.1	2,575	32.9%	3,832		
2020年度	12,891	4,147	2,288	17.7%	1,859	14.4%	8,744	11,675	5,696	2,072	17.7	3,624	31.0%	5,979		
2020年度 /2010年度比	2.6	▲ 1.3	▲ 10.2	▲ 2.6	12.3	1.2	4.6	49.3	42.8	46.4	▲ 0.4	40.7	▲ 1.9	56.0		

小売業	国内子会社計							海外子会社計								
	2010年度	小売業分野					非小売業分野	2020年度	小売業分野					非小売業分野		
		1,654	本業		その他	本業以外比率			1,107	本業		その他	本業以外比率			
			1,241	29.0%						413	9.6%				2,632 <td>354</td> <td>187</td> <td>131</td> <td>37.0%</td> <td>56</td> <td>15.8%</td> <td>167</td>	354
2010年度	4,286	1,654	1,241	29.0%	413	9.6%	2,632	354	187	131	37.0%	56	15.8%	167		
2020年度	4,116	1,498	1,107	26.9%	391	9.5%	2,618	653	352	237	36.3%	115	17.6%	301		
2020年度 /2010年度比	▲ 4.0	▲ 9.4	▲ 10.8	▲ 2.1	▲ 5.3	▲ 0.1	▲ 0.5	84.5	88.2	80.9	▲ 0.7	105.4	1.8	80.2		

(注)2020 年度/2010 年度比において、本業比率、本業以外比率は差で算出している。

6. 関係会社への投融資の状況

関係会社への投融資は、10年前と比べ国内の割合が低下し、海外の割合が上昇

- ・関係会社への投融資を行った企業は 1 万 1142 社、関係会社への投融資残高は 118 兆 9454 億円。うち、製造業は 5,387 社、72 兆 6051 億円で、全体の 61.0%を占める。
- ・製造業の投融資残高の国内・海外別構成比をみると、国内 36.7%(2010 年度 41.4%)、海外 63.3%(同 58.6%)となり、海外は 10 年前に比べ 4.7%ポイント上昇。
- ・製造業の投資その他の資産(投資等資産総額)に占める関係会社への投融資残高比率は 61.2%。

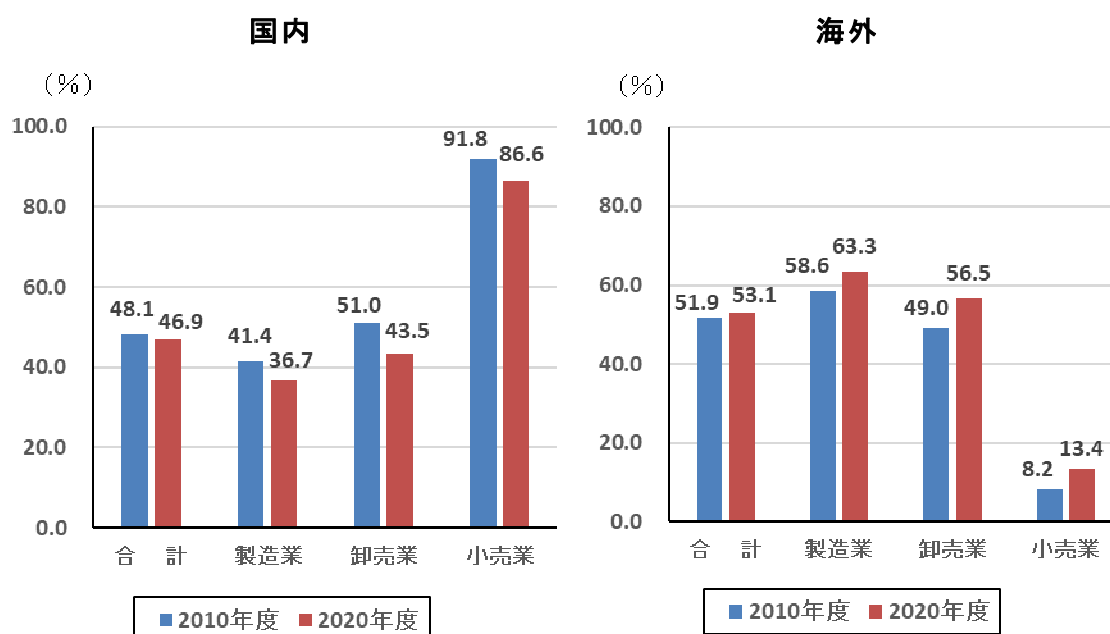
(注) 「関係会社」とは、親会社、子会社、関連会社をいう。

図表4-13 主要産業の関係会社への投融資の状況

	投融資実施企業数	投融資残高合計 (億円)	国 内					
			企業数	投融資残高計		株式及び 出資金残高	長期貸付 金	その他
				(億円)	構成比 (%)			
合計	11,142	1,189,454	9,409	558,297	46.9	411,314	99,932	47,052
製造業	5,387	726,051	4,190	266,316	36.7	216,136	35,340	14,841
卸売業	2,593	191,970	2,282	83,451	43.5	69,207	11,933	2,311
小売業	1,096	21,349	1,056	18,481	86.6	9,938	7,073	1,469

	投融資実施企業数	投融資残高合計 (億円)	海 外						(参考)	
			企業数	投融資残高計		株式及び 出資金残高	長期貸付 金	その他	投資その他の資産 (億円)	関係会社 割合 (%)
				(億円)	構成比 (%)					
合計	11,142	1,189,454	4,804	631,157	53.1	553,949	58,424	18,784	2,126,582	55.9
製造業	5,387	726,051	3,118	459,735	63.3	396,504	45,944	17,288	1,185,747	61.2
卸売業	2,593	191,970	1,005	108,519	56.5	100,491	7,426	602	388,047	49.5
小売業	1,096	21,349	131	2,868	13.4	1,776	1,083	9	85,646	24.9

図表4-14 主要産業の投資その他の資産に占める関係会社への投融資比率の推移



7. 売上高、モノの輸出額、仕入高、モノの輸入額の関係会社取引状況

モノの輸入額に占める関係会社取引率が上昇

- ・売上高(651兆5003億円)に占める関係会社取引額は131兆2162億円、関係会社取引率は20.1%(前年度差▲0.4%ポイント低下)。製造業の関係会社取引率は34.4%(同▲1.1%ポイント低下)。
- ・売上高のうち、モノの輸出額は68兆8281億円、そのうち関係会社取引額は35兆2783億円。関係会社取引率は51.3%(前年度差▲0.7%ポイント低下)。製造業は56.7%(同▲2.0%ポイント低下)。
- ・仕入高(409兆5617億円)に占める関係会社取引額は95兆6446億円、関係会社取引率は23.4%(前年度差0.5%ポイント上昇)。製造業の関係会社取引率は31.8%(同▲1.8%ポイント低下)。
- ・仕入高のうち、モノの輸入額は37兆6522億円、そのうち関係会社取引額は15兆2205億円。関係会社取引率は40.4%(前年度差1.0%ポイント上昇)。製造業は46.0%(同0.5%ポイント上昇)。

図表4-15 主要産業の売上高、モノの輸出額に占める関係会社取引率

	売上高 (億円)	うち 関係会社 (億円)	売上高に占める 関係会社取引率(%)			売上高のうち、 モノの輸出額 (億円)	うち 関係会社 (億円)	モノの輸出額に占める 関係会社取引率(%)		
			2018年度	2019年度	2020年度			2018年度	2019年度	2020年度
合 計	6,515,003	1,312,162	20.9	20.5	20.1	688,281	352,783	50.9	52.0	51.3
製 造 業	2,605,122	896,042	35.8	35.5	34.4	530,890	300,966	57.5	58.7	56.7
卸 売 業	2,034,420	242,802	12.9	11.9	11.9	150,928	49,950	30.6	31.5	33.1
小 売 業	869,897	24,019	3.0	3.1	2.8	1,221	650	42.1	62.0	53.2

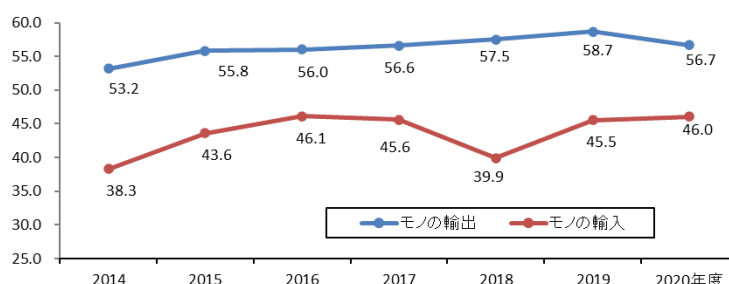
(注1)モノの輸出額は、自社名義で通関手続きを行った輸出額。

図表4-16-① 主要産業の仕入高、モノの輸入額に占める関係会社取引率

	仕入高 (億円)	うち 関係会社 (億円)	仕入高に占める 関係会社取引率(%)			仕入高のうち、 モノの輸入額 (億円)	うち 関係会社 (億円)	モノの輸入額に占める 関係会社取引率(%)		
			2018年度	2019年度	2020年度			2018年度	2019年度	2020年度
合 計	4,095,617	956,446	23.0	22.9	23.4	376,522	152,205	35.4	39.4	40.4
製 造 業	1,556,030	494,513	33.6	33.6	31.8	178,332	82,120	39.9	45.5	46.0
卸 売 業	1,685,918	343,314	18.2	18.4	20.4	169,650	66,138	33.5	35.1	39.0
小 売 業	617,536	69,872	11.9	11.1	11.3	18,049	1,830	13.0	22.1	10.1

(注2)モノの輸入額は、自社名義で通関手続きを行った輸入額。

図表4-16-② 製造業の関係会社取引率



7. 売上高、モノの輸出額、仕入高、モノの輸入額の関係会社取引状況(つづき)

製造業のモノの輸出額の関係会社取引率は、7年ぶりの低下

- ・製造業のモノの輸出入額の関係会社取引率の推移をみると、輸出は7年ぶりの低下、輸入は2年連続の上昇。
- ・製造業のモノの輸出額関係会社取引率を地域別にみると、北米が最も高く 77.5%、次いでヨーロッパが 68.8%、その他の地域が 58.8%の順。前年度差でみると、アジア(除く中国)、中東が低下。
- ・製造業のモノの輸入額関係会社取引率を地域別にみると、中国が最も高く 58.4%、ヨーロッパが 56.6%、アジア(除く中国)が 54.4%、北米が 36.9%の順。前年度差でみると、北米やヨーロッパ等で低下している。

図表4-17 製造業の地域別輸出入額及び関係会社との取引

輸出額のうち関係会社との取引率

	2018年度取引額 (億円)		2019年度取引額 (億円)		2020年度取引額 (億円)		関係会社取引率			
		うち 関係会社		うち 関係会社		うち 関係会社	2018年 度(%)	2019年 度(%)	2020年 度(%)	前年度差 (%ポイント)
モノの輸出	626,761	360,222	568,250	333,456	530,890	300,966	57.5	58.7	56.7	▲ 2.0
アジア(除く中国)	164,479	68,629	146,246	63,772	151,385	57,651	41.7	43.6	38.1	▲ 5.5
中 国	116,893	61,100	105,376	57,065	109,028	58,231	52.3	54.2	53.4	▲ 0.8
中 東	22,815	5,692	21,038	4,709	17,772	3,746	24.9	22.4	21.1	▲ 1.3
ヨーロッパ	100,238	67,965	93,239	64,824	81,140	55,858	67.8	69.5	68.8	▲ 0.7
北 米	165,902	127,652	154,488	116,932	131,259	101,763	76.9	75.7	77.5	1.8
その他の地域	56,434	29,185	47,863	26,155	40,306	23,717	51.7	54.6	58.8	4.2

輸入額のうち関係会社との取引率

	2018年度取引額 (億円)		2019年度取引額 (億円)		2020年度取引額 (億円)		関係会社取引率			
		うち 関係会社		うち 関係会社		うち 関係会社	2018年 度(%)	2019年 度(%)	2020年 度(%)	前年度差 (%ポイント)
モノの輸入	235,752	94,046	210,778	95,998	178,332	82,120	39.9	45.5	46.0	0.5
アジア(除く中国)	71,425	38,729	67,863	38,850	60,241	32,782	54.2	57.2	54.4	▲ 2.8
中 国	47,788	27,575	44,430	25,670	41,200	24,063	57.7	57.8	58.4	0.6
中 東	52,689	3,553	34,517	2,796	22,376	2,387	6.7	8.1	10.7	2.6
ヨーロッパ	24,597	12,819	25,171	15,381	21,343	12,079	52.1	61.1	56.6	▲ 4.5
北 米	18,928	6,442	17,206	7,207	15,562	5,739	34.0	41.9	36.9	▲ 5.0
その他の地域	20,324	4,927	21,591	6,093	17,608	5,069	24.2	28.2	28.8	0.6

8. モノ以外のサービス国際取引の関係会社取引状況

製造業の一企業当たりのモノ以外のサービス輸入に関する関係会社取引率は2年連続の上昇

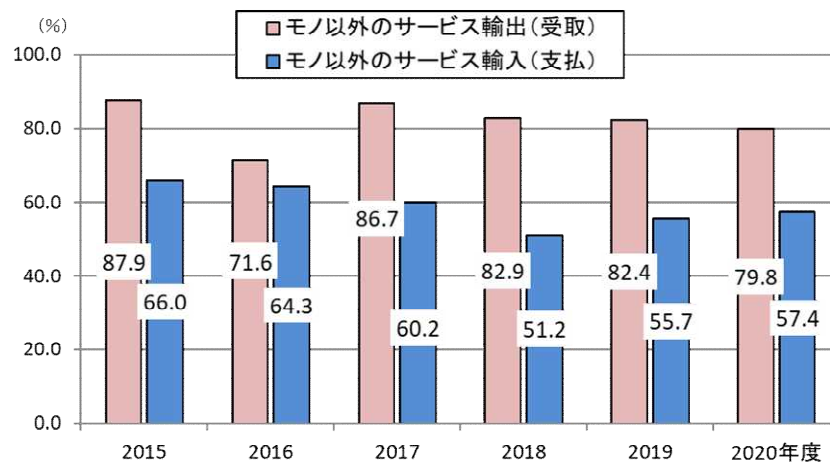
- モノ以外のサービス輸出企業数は2,073企業、モノ以外のサービス輸出額(海外からの受取金額)は4兆1024億円。一企業当たりのモノ以外のサービス輸出額は19.8億円(前年度比▲11.5%減)。関係会社取引率は74.8%(前年度差▲1.1%ポイント低下)。製造業の関係会社取引率は79.8%(同▲2.6%ポイント低下)。
- モノ以外のサービス輸入企業数は1,847企業、モノ以外のサービス輸入額(海外への支払金額)は2兆9325億円。1企業当たりのモノ以外のサービス輸入額は15.9億円(前年度比▲6.0%減)。関係会社取引率は59.0%(前年度差1.2%ポイント上昇)。製造業の関係会社取引率は57.4%(同1.7%ポイント上昇)。

図表4-18 主要産業のモノ以外のサービス国際取引と関係会社取引状況

	モノ以外のサービス輸出企業数	モノ以外のサービスの海外からの受取金額(億円)	うち、関係会社(億円)	関係会社取引率(%)			一企業当たりモノ以外のサービスの海外からの受取金額(百万円)		
				2018年度	2019年度	2020年度	2018年度	2019年度	2020年度
合計	2,073	41,024	30,679	74.7	75.9	74.8	2,081.9	2,237.2	1,979.0
製造業	1,288	30,019	23,967	82.9	82.4	79.8	2,610.4	2,758.9	2,330.7
卸売業	323	4,216	3,712	80.2	85.7	88.0	1,049.2	1,146.8	1,305.1
小売業	40	113	103	88.3	85.1	91.2	175.4	287.7	283.0

	モノ以外のサービス輸入企業数	モノ以外のサービスの海外への支払金額(億円)	うち、関係会社(億円)	関係会社取引率(%)			一企業当たりモノ以外のサービスの海外への支払金額(百万円)		
				2018年度	2019年度	2020年度	2018年度	2019年度	2020年度
合計	1,847	29,325	17,316	53.7	57.8	59.0	1,373.1	1,689.8	1,587.7
製造業	864	13,854	7,958	51.2	55.7	57.4	1,762.3	1,919.0	1,603.4
卸売業	360	3,253	1,626	55.4	49.0	50.0	661.5	927.3	903.6
小売業	55	230	120	51.0	51.9	52.2	315.9	528.7	417.5

図表4-19 製造業のモノ以外のサービスに関する関係会社取引率



(注)モノ以外のサービスとは、運輸、通信、建設、保険、金融、情報、ソフト、文化、興行等の各種サービス、特許権使用料等をいう。

第5章 研究開発、能力開発への取組状況

1. 研究開発部門の従業者数

全体の約8割を占める製造業

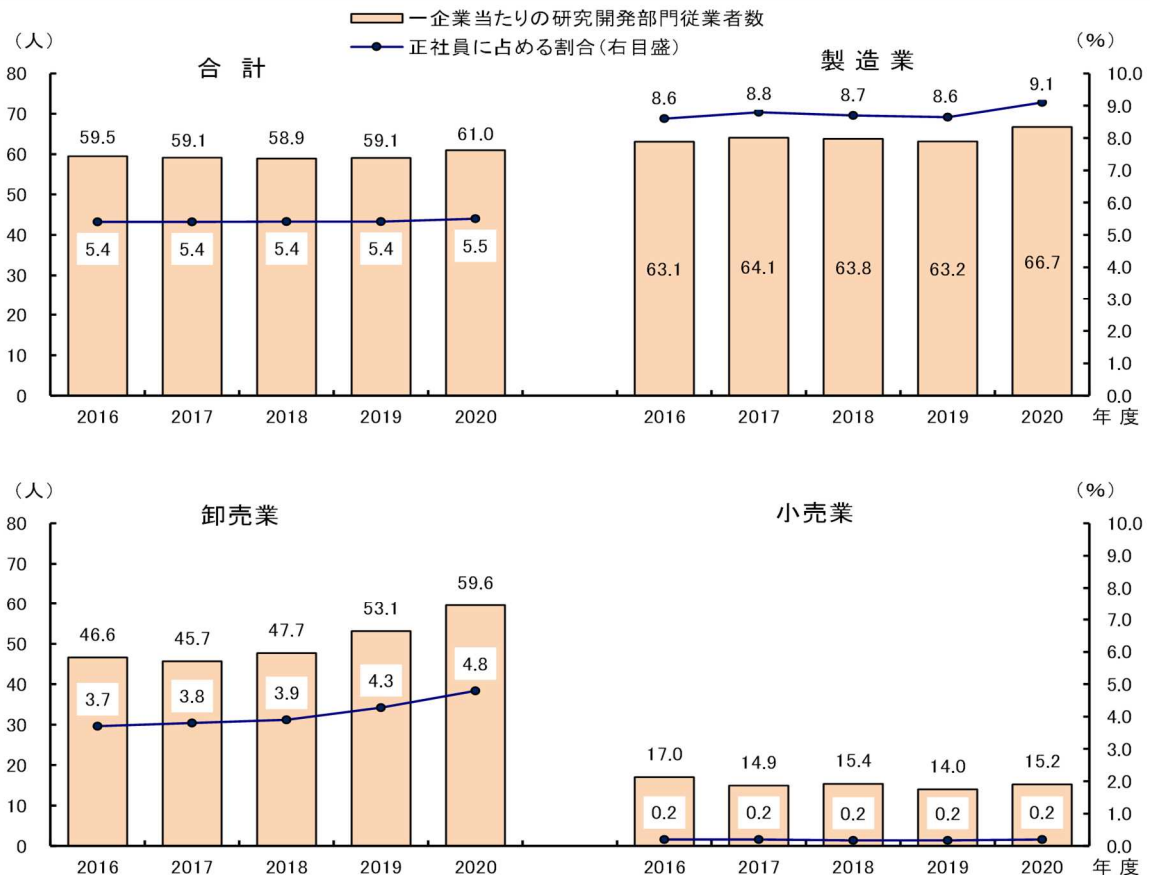
- ・研究開発部門従業者数は50.9万人。うち、製造業が40.9万人で全体の80.4%を占めている。
- ・研究開発部門従業者の正社員に占める割合は5.5%（前年度差0.1%ポイント上昇）。
- ・一企業当たり（研究開発費報告企業）の研究開発部門従業者数は61.0人で、前年度差1.9人の増加。

（注）研究開発部門従業者＝ 本社・本店の本社機能部門の研究開発部門常時従業者
＋本社・本店以外の国内の研究所常時従業者

図表5－1 主要産業の研究開発部門従業者数

	研究開発部門従業者数(人)			研究開発部門従業員の 正社員に占める割合(%)						一企業当たりの研究開発部門従業者数(人)			
	本社 研究開発 部門 従業者(人)	研究所 従業者(人)	2018年 度	2019年 度	2020年 度	前年度差(%ポイント)		2018年 度	2019年 度	2020年 度	前年度差(人)		
						2019年度	2020年度				2019年度	2020年度	
合 計	508,962	277,646	231,316	5.4	5.4	5.5	0.0	0.1	58.9	59.1	61.0	0.2	1.9
製 造 業	409,021	224,852	184,169	8.7	8.6	9.1	▲ 0.1	0.5	63.8	63.2	66.7	▲ 0.6	3.5
卸 売 業	59,732	31,375	28,357	3.9	4.3	4.8	0.4	0.5	47.7	53.1	59.6	5.4	6.5
小 売 業	2,129	1,554	575	0.2	0.2	0.2	0.0	0.0	15.4	14.0	15.2	▲ 1.4	1.2

図表5－2 主要産業の一企業当たりの研究開発部門従業者数と正社員に占める割合



2. 研究開発費

一企業当たりの研究開発費は4年ぶりの減少

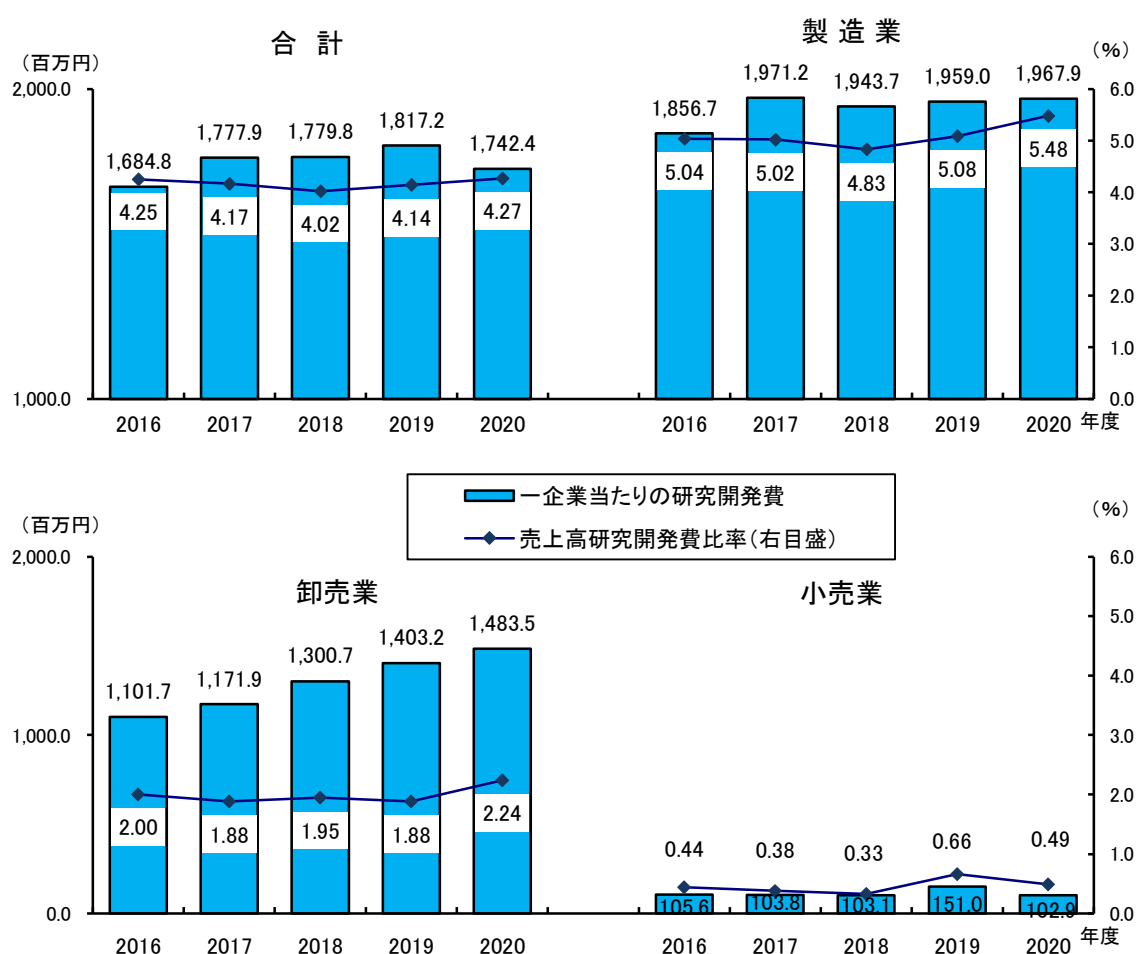
- ・研究開発費の報告があった企業は、全集計数(28,144社)の29.6%にあたる8,344社。うち、製造業は6,133社で全体の73.5%を占める。
- ・研究開発費は、14兆5383億円。うち、製造業は12兆691億円で全体の83.0%を占める。
- ・自社研究開発費は、12兆1095億円で、研究開発費に占める自社研究開発費の比率は、83.3%。
- ・売上高研究開発費比率は4.27%となり、前年度の4.14%から前年度差0.13%ポイントの上昇。
- ・一企業当たりの研究開発費は、学術研究、専門・技術サービス業や情報通信業等で減少となったことにより、17.4億円と前年度に比べ減少となった。

図表5-3 主要産業の研究開発費

	研究開発費報告企業数	売上高(億円)	研究開発費(億円)			受託研究費(億円)	売上高研究開発費比率(%)	一企業当たり(百万円)	
				自社研究開発費	委託研究開発費			売上高	研究開発費
合 計	8,344	3,402,231	145,383	121,095	24,288	7,024	4.27	40,774.6	1,742.4
製 造 業	6,133	2,201,276	120,691	102,287	18,404	3,003	5.48	35,892.3	1,967.9
卸 売 業	1,003	664,676	14,879	11,268	3,612	526	2.24	66,268.8	1,483.5
小 売 業	140	29,598	144	105	39	7	0.49	21,141.5	102.9

(注) 売上高研究開発費比率＝研究開発費／研究開発費報告企業売上高×100

図表5-4 主要産業の一企業当たりの研究開発費と売上高研究開発費比率

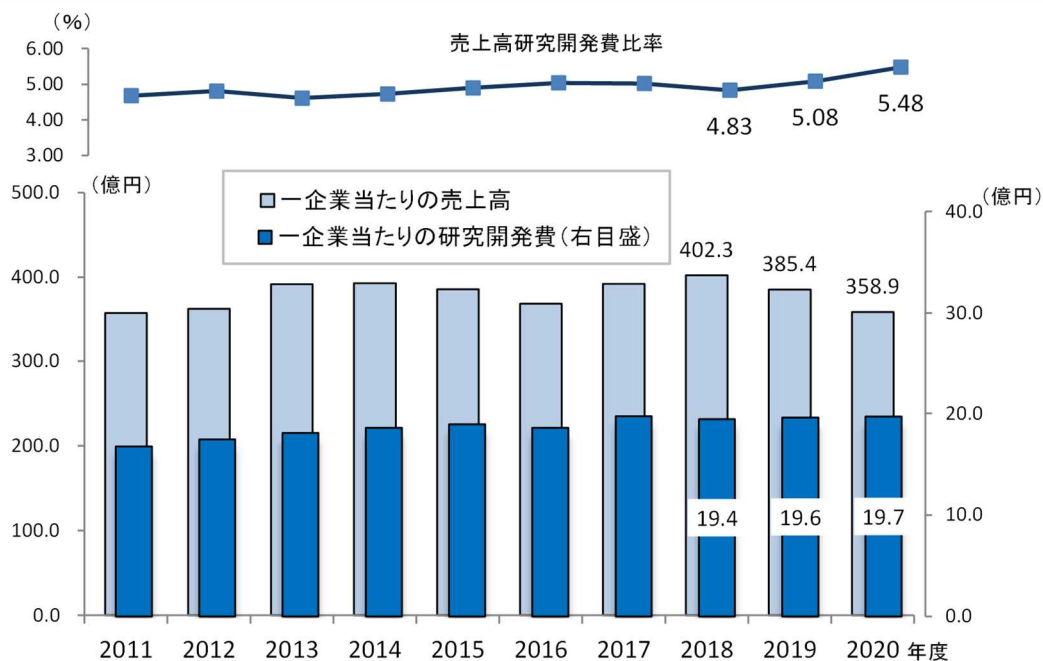


3. 製造業の研究開発

依然として輸送用機械器具製造業の割合が高い

- ・製造業の売上高研究開発費比率は、5.48%（前年度差0.40%ポイント上昇）。
- ・製造業の研究開発費は、輸送用機械器具製造業が製造業の43.0%を占め、続いて化学工業が15.1%となっている。
- ・売上高研究開発費比率を製造業主要産業別にみると、業務用機械器具製造業が9.76%と最も高く、次いで輸送用機械器具製造業が8.82%、化学工業が7.20%となっている。

図表5-5 製造業の売上高研究開発費比率と一企業当たりの売上高及び研究開発費の推移



図表5-6-1 製造業の研究開発費(上位5産業)

	研究開発費 報告企業数	売上高 (百万円)	研究開発費(百万円)			受託 研究費 (百万円)	売上高 研究開発費 比率(%)	一企業当たり(百万円)	
				自社研究 開発費	委託研究 開発費			売上高	研究 開発費
製造業	6,133	220,127,649	12,069,146	10,228,711	1,840,435	300,279	5.48	35,892.3	1,967.9
輸送用機械器具製造業	516	58,789,581	5,184,757	4,124,955	1,059,802	80,210	8.82	113,933.3	10,048.0
化学工業	755	25,338,625	1,823,275	1,397,418	425,857	51,167	7.20	33,561.1	2,414.9
電気機械器具製造業	432	16,808,415	1,051,827	978,502	73,325	26,065	6.26	38,908.4	2,434.8
業務用機械器具製造業	280	9,045,762	883,119	821,564	61,555	55,186	9.76	32,306.3	3,154.0
電子部品・デバイス・電子回路製造業	292	13,093,358	712,686	688,842	23,844	13,421	5.44	44,840.3	2,440.7

(注) 表の業種の順は、研究開発費の多い順に整列。製造業24産業のうち上位5産業を掲載。

図表5-6-2 製造業の売上高研究開発費比率(上位5産業)

	研究開発費 報告企業数	売上高 (百万円)	研究開発費(百万円)			受託 研究費 (百万円)	売上高 研究開発費 比率(%)	一企業当たり(百万円)	
				自社研究 開発費	委託研究 開発費			売上高	研究 開発費
製造業	6,133	220,127,649	12,069,146	10,228,711	1,840,435	300,279	5.48	35,892.3	1,967.9
業務用機械器具製造業	280	9,045,762	883,119	821,564	61,555	55,186	9.76	32,306.3	3,154.0
輸送用機械器具製造業	516	58,789,581	5,184,757	4,124,955	1,059,802	80,210	8.82	113,933.3	10,048.0
化学工業	755	25,338,625	1,823,275	1,397,418	425,857	51,167	7.20	33,561.1	2,414.9
電気機械器具製造業	432	16,808,415	1,051,827	978,502	73,325	26,065	6.26	38,908.4	2,434.8
ゴム製品製造業	84	2,441,543	146,423	141,736	4,687	33	6.00	29,066.0	1,743.1

4. 能力開発費

一企業当たりの能力開発費は減少

- ・能力開発費の報告があった企業は8,306社、能力開発費企業比率は29.5%（前年度差▲2.1%ポイント低下）。
- ・能力開発費は1,570億円。製造業が669億円で全体の42.6%を占めている。
- ・一企業当たりの能力開発費は18.9百万円（前年度比▲20.6%減）となっている。

図表5－7 主要産業の能力開発費

	企業数	能力開発費の 回答企業数	能力開発費 (億円)		企業比率(%)			一企業当たりの 能力開発費 (百万円)		
				構成比	2018年度	2019年度	2020年度	2018年度	2019年度	2020年度
合 計	28,144	8,306	1,570	—	31.5	31.6	29.5	23.5	23.8	18.9
製 造 業	12,771	3,797	669	42.6%	31.5	31.7	29.7	22.7	22.2	17.6
卸 売 業	5,488	1,412	217	13.8%	27.9	28.2	25.7	18.2	16.4	15.4
小 売 業	3,454	904	134	8.5%	28.4	28.7	26.2	20.5	28.1	14.9

第6章 技術の所有及び取引状況

1. 技術の所有、使用状況

(1) 特許権

特許権の使用割合は 37.8%

- ・特許権を所有する企業は6,810社、所有件数は162万件、うち使用件数は61.1万件（使用割合 37.8%）。特許権を所有する企業のうち73.6%が製造業。
- ・製造業の自社開発比率は89.5%（前年度差▲3.5%ポイント低下）。

図表6-1 主要産業の特許権所有状況等

（件数、%）

		特許権				使用割合 (%) (使用件数/ 所有件数)	自社開発比率 (%) (自社開発件 数/使用件数)	一企業当たり		
		所有企業数 (社)	所有件数 (件)					所有件数 (件)		
				使用件数	自社開発件数				使用件数	自社開発件数
合計	2019年度	6,764	1,595,932	577,839	538,383	36.2	93.2	235.9	85.4	79.6
	2020年度	6,810	1,615,853	610,939	551,176	37.8	90.2	237.3	89.7	80.9
	前年度比	0.7	1.2	5.7	2.4	1.6	▲ 3.0	0.6	5.0	1.7
製造業	2019年度	4,973	1,355,877	487,535	453,343	36.0	93.0	272.6	98.0	91.2
	2020年度	5,009	1,376,676	516,842	462,676	37.5	89.5	274.8	103.2	92.4
	前年度比	0.7	1.5	6.0	2.1	1.6	▲ 3.5	0.8	5.2	1.3
卸売業	2019年度	856	147,411	52,945	49,576	35.9	93.6	172.2	61.9	57.9
	2020年度	851	145,125	55,567	52,348	38.3	94.2	170.5	65.3	61.5
	前年度比	▲ 0.6	▲ 1.6	5.0	5.6	2.4	0.6	▲ 1.0	5.6	6.2
小売業	2019年度	124	2,583	1,126	1,045	43.6	92.8	20.8	9.1	8.4
	2020年度	116	1,785	1,331	1,271	74.6	95.5	15.4	11.5	11.0
	前年度比	▲ 6.5	▲ 30.9	18.2	21.6	31.0	2.7	▲ 26.1	26.4	30.0

（注）前年度比は%、なお、使用割合、自社開発比率の前年度比は前年度差(%ポイント)。

(2) 実用新案権・意匠権

実用新案権の使用割合は48.6%、意匠権の使用割合は54.2%

- ・実用新案権を所有する企業は2,070社、所有件数は1.9万件、うち使用件数は9.5千件(使用割合48.6%)。実用新案権を所有する企業のうち75.0%が製造業。
- ・製造業の実用新案権の自社開発比率は84.2%(前年度差0.8%ポイント上昇)。
- ・意匠権を所有する企業は3,521社、所有件数は18.3万件、うち使用件数は9.9万件(使用割合54.2%)。意匠権を所有する企業のうち72.9%が製造業。
- ・製造業の意匠権の自社開発比率は93.9%(前年度差0.6%ポイント上昇)。

図表6-2 主要産業の実用新案権所有状況等

(件数、%)

		実用新案権				使用割合 (%) (使用件数 /所有件数)	自社開発比率 (%) (自社開発件 数 / 使用件 数)	一企業当たり		
		所有企業数 (社)	所有件数 (件)					所有件数 (件)		
				使用件数	自社開発件数				使用件数	自社開発件数
合計	2019年度	2,103	18,336	8,857	7,605	48.3	85.9	8.7	4.2	3.6
	2020年度	2,070	19,467	9,456	8,154	48.6	86.2	9.4	4.6	3.9
	前年度比	▲ 1.6	6.2	6.8	7.2	0.3	0.4	7.9	8.5	8.9
製造業	2019年度	1,584	14,906	6,867	5,730	46.1	83.4	9.4	4.3	3.6
	2020年度	1,553	16,255	7,588	6,392	46.7	84.2	10.5	4.9	4.1
	前年度比	▲ 2.0	9.1	10.5	11.6	0.6	0.8	11.2	12.7	13.8
卸売業	2019年度	341	2,813	1,558	1,472	55.4	94.5	8.2	4.6	4.3
	2020年度	336	2,641	1,450	1,360	54.9	93.8	7.9	4.3	4.0
	前年度比	▲ 1.5	▲ 6.1	▲ 6.9	▲ 7.6	▲ 0.5	▲ 0.7	▲ 4.7	▲ 5.5	▲ 6.2
小売業	2019年度	39	187	116	112	62.0	96.6	4.8	3.0	2.9
	2020年度	38	176	115	111	65.3	96.5	4.6	3.0	2.9
	前年度比	▲ 2.6	▲ 5.9	▲ 0.9	▲ 0.9	3.3	▲ 0.0	▲ 3.4	1.7	1.7

(注) 前年度比は%、なお、使用割合、自社開発比率の前年度比は前年度差(%ポイント)。

図表6-3 主要産業の意匠権所有状況等

(件数、%)

		意 匠 権				使用割合 (%) (使用件数 /所有件数)	自社開発比率 (%) (自社開発件数 /使用件数)	一企業当たり		
		所有企業数 (社)	所有件数 (社)					所有件数 (社)		
				使用件数	自社開発件数				使用件数	自社開発件数
合計	2019年度	3,483	177,005	91,146	85,159	51.5	93.4	50.8	26.2	24.4
	2020年度	3,521	182,827	99,123	93,351	54.2	94.2	51.9	28.2	26.5
	前年度比	1.1	3.3	8.8	9.6	2.7	0.7	2.2	7.6	8.4
製造業	2019年度	2,554	151,710	76,073	70,976	50.1	93.3	59.4	29.8	27.8
	2020年度	2,568	155,586	81,583	76,609	52.4	93.9	60.6	31.8	29.8
	前年度比	0.5	2.6	7.2	7.9	2.3	0.6	2.0	6.7	7.3
卸売業	2019年度	560	19,771	11,365	10,789	57.5	94.9	35.3	20.3	19.3
	2020年度	569	20,988	13,203	12,683	62.9	96.1	36.9	23.2	22.3
	前年度比	1.6	6.2	16.2	17.6	5.4	1.1	4.5	14.3	15.7
小売業	2019年度	110	2,688	1,967	1,804	73.2	91.7	24.4	17.9	16.4
	2020年度	106	2,638	2,225	2,085	84.3	93.7	24.9	21.0	19.7
	前年度比	▲ 3.6	▲ 1.9	13.1	15.6	11.2	2.0	1.8	17.4	19.9

(注) 前年度比は%、なお、使用割合、自社開発比率の前年度比は前年度差(%ポイント)。

2. 技術取引の状況

(1) 技術取引金額

一企業当たりの技術受取(供与)金額、技術支払(導入)金額はともに減少

- ・技術受取(技術の供与)金額は1兆1272億円。国内企業からの技術受取金額は2,185億円、海外企業からの技術受取金額は9,087億円。
- ・一企業当たり受取金額は、国内3.2億円、海外11.7億円で、海外は国内の3.7倍。製造業は国内2.2億円、海外12.2億円で、同5.6倍。
- ・技術支払(技術の導入)金額は6,812億円。国内企業への技術支払金額は3,586億円、海外企業への技術支払金額は3,226億円。
- ・一企業当たり支払金額は、国内2.6億円、海外5.4億円で、海外は国内の2.1倍。製造業は国内1.8億円、海外4.0億円で、同2.1倍。

(注) 技術取引金額は、特許権、実用新案権、意匠権、著作権、その他の受取金額または支払金額の計。

図表6-4 主要産業の技術受取(供与)金額

		技術受取(供与)金額 (百万円)					一企業当たり 受取金額 海外／国内 (倍)
		国内		海外			
		受取金額	一企業当たり 受取金額	受取金額	一企業当たり 受取金額		
合計	2019年度	1,304,830	269,812	395.0	1,035,018	1,332.1	3.4
	2020年度	1,127,175	218,510	315.8	908,665	1,166.5	3.7
	前年度比	▲ 13.6	▲ 19.0	▲ 20.1	▲ 12.2	▲ 12.4	-
製造業	2019年度	1,014,583	123,770	275.0	890,813	1,387.6	5.0
	2020年度	893,312	101,464	219.6	791,848	1,220.1	5.6
	前年度比	▲ 12.0	▲ 18.0	▲ 20.2	▲ 11.1	▲ 12.1	-
卸売業	2019年度	124,590	22,635	282.9	101,955	1,377.8	4.9
	2020年度	119,750	21,898	308.4	97,852	1,505.4	4.9
	前年度比	▲ 3.9	▲ 3.3	9.0	▲ 4.0	9.3	-
小売業	2019年度	1,674	1,101	73.4	573	81.9	1.1
	2020年度	1,304	772	51.5	532	66.5	1.3
	前年度比	▲ 22.1	▲ 29.9	▲ 29.9	▲ 7.2	▲ 18.8	-

図表6-5 主要産業別技術支払(導入)金額

		技術支払(導入)金額 (百万円)					一企業当たり 支払金額 海外／国内 (倍)
			国内		海外		
			支払金額	一企業当たり 支払金額	支払金額	一企業当たり 支払金額	
合計	2019年度	752,997	374,931	273.3	378,066	637.5	2.3
	2020年度	681,183	358,594	256.9	322,589	537.6	2.1
	前年度比	▲ 9.5	▲ 4.4	▲ 6.0	▲ 14.7	▲ 15.7	－
製造業	2019年度	366,860	195,749	219.7	171,111	424.6	1.9
	2020年度	326,324	164,770	184.5	161,554	396.0	2.1
	前年度比	▲ 11.0	▲ 15.8	▲ 16.0	▲ 5.6	▲ 6.7	－
卸売業	2019年度	167,323	75,789	405.3	91,534	994.9	2.5
	2020年度	167,750	73,446	384.5	94,304	1,003.2	2.6
	前年度比	0.3	▲ 3.1	▲ 5.1	3.0	0.8	－
小売業	2019年度	12,385	4,211	70.2	8,174	454.1	6.5
	2020年度	9,089	2,796	45.1	6,293	393.3	8.7
	前年度比	▲ 26.6	▲ 33.6	▲ 35.7	▲ 23.0	▲ 13.4	－

(2) 受取・支払金額の国内・海外の構成状況

海外からの受取金額は全体の80.6%、支払金額は全体の47.4%

- ・関係会社からの技術受取金額をみると、国内関係会社からの受取金額は436億円、海外関係会社からの受取金額は6,214億円。
- ・国内海外別の関係会社割合は、国内20.0%（前年度差1.2%ポイント拡大）、海外68.4%（同▲0.8%ポイント縮小）。技術受取金額は海外関係会社との関係性が高い。
- ・関係会社への技術支払金額をみると、国内関係会社に対する支払金額は932億円、海外関係会社に対する支払金額は992億円。
- ・国内海外別の関係会社割合は、国内26.0%（前年度差▲0.3%ポイント縮小）、海外30.8%（同▲0.6%ポイント縮小）。
- ・技術受取金額1兆1272億円のうち、海外からの受取金額は9,087億円（80.6%）で、そのうち約三分の二が関係会社からの受取金額。
- ・技術支払金額6,812億円のうち、海外への支払金額は3,226億円（47.4%）で、そのうち約三分の一が関係会社への支払金額。

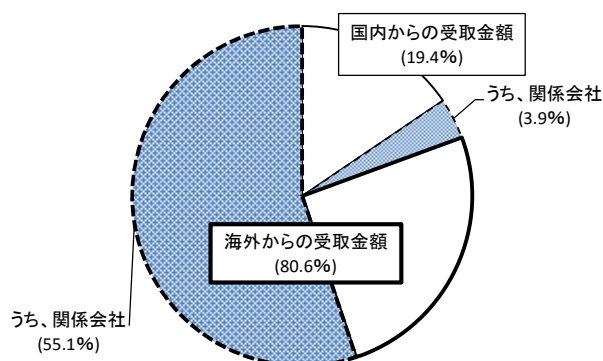
図表6－6 受取・支払金額の国内・海外の構成状況

合計	技術受取(供与)金額(億円)						
		国内からの受取金額			海外からの受取金額		
			うち関係会社	割合(%)		うち関係会社	割合(%)
2019年度	13,048	2,698	507	18.8	10,350	7,158	69.2
2020年度	11,272	2,185	436	20.0	9,087	6,214	68.4
前年度比	▲ 13.6	▲ 19.0	▲ 14.0	1.2	▲ 12.2	▲ 13.2	▲ 0.8

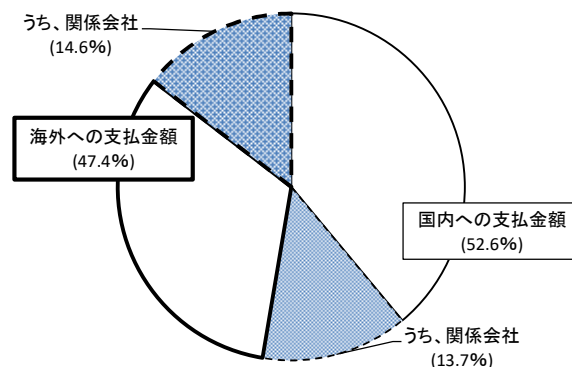
合計	技術支払（導入）金額（億円）						
		国内への支払金額			海外への支払金額		
			うち関係会社	割合（％）		うち関係会社	割合（％）
2019年度	7,530	3,749	985	26.3	3,781	1,185	31.4
2020年度	6,812	3,586	932	26.0	3,226	992	30.8
前年度比	▲ 9.5	▲ 4.4	▲ 5.4	▲ 0.3	▲ 14.7	▲ 16.3	▲ 0.6

※前年度比の割合欄は前年度差である。

国内・海外からの技術受取金額の構成状況
（合計1兆1272億円）



国内・海外への技術支払金額の構成状況
（合計6812億円）



(3) 海外技術収支

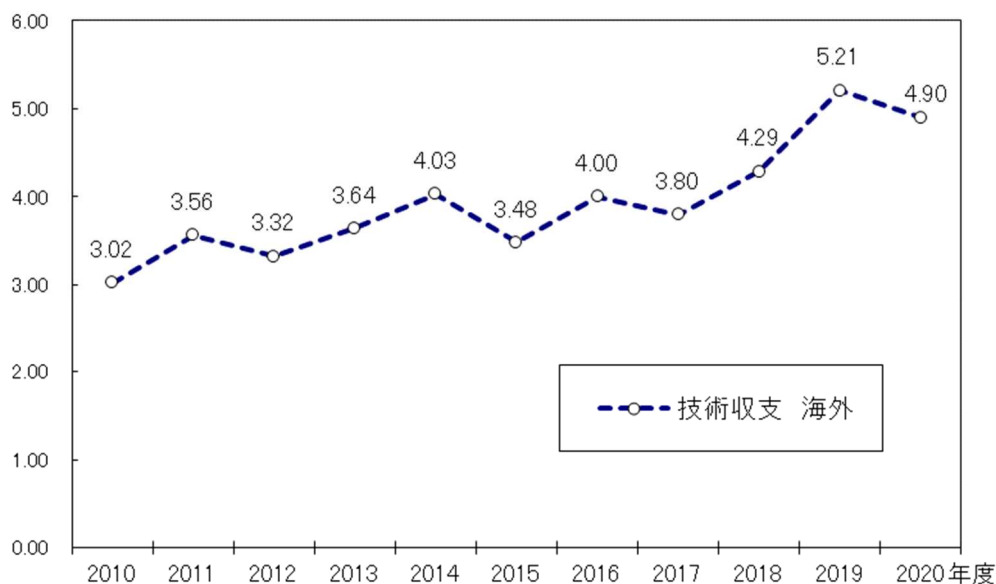
製造業の海外技術収支比率は 4.90

- ・海外技術収支比^(注)は2.82の黒字。
- ・製造業の海外技術収支は受取金額、支払金額共に減少。技術収支比率は▲0.31%ポイント減少し4.90となった。
- ・特許権の海外技術収支比は2.92の黒字。

図表6-7 主要業種の海外技術収支

		海外からの受取金額 (億円)		海外への支払金額 (億円)		技術収支比(%、%ポイント)	
			うち特許権		うち特許権		うち特許権
合計	2019年度	10,350	5,141	3,781	1,725	2.74	2.98
	2020年度	9,087	4,676	3,226	1,601	2.82	2.92
	前年度比	▲ 12.2	▲ 9.0	▲ 14.7	▲ 7.2	0.08	▲ 0.06
製造業	2019年度	8,908	4,354	1,711	961	5.21	4.53
	2020年度	7,918	3,933	1,616	1,082	4.90	3.63
	前年度比	▲ 11.1	▲ 9.7	▲ 5.6	12.6	▲ 0.31	▲ 0.90
卸売業	2019年度	1,020	680	915	429	1.11	1.59
	2020年度	979	674	943	493	1.04	1.37
	前年度比	▲ 4.0	▲ 0.9	3.1	14.9	▲ 0.08	▲ 0.22
小売業	2019年度	6	X	82	7	0.07	0.00
	2020年度	5	0	63	3	0.08	0.00
	前年度比	▲ 16.7	***	▲ 23.2	▲ 57.1	0.01	0.00

図表6-8 製造業の海外技術収支比



(注)ここでは、海外からの技術受取金額を海外への技術支払金額で除した数値をいう。1.00 を超えるといわゆる黒字となる。

第7章 外部委託の状況

1. 企業の外部委託状況

外部委託を行った企業の比率は、製造委託は 44.4%、製造委託以外は 51.0%

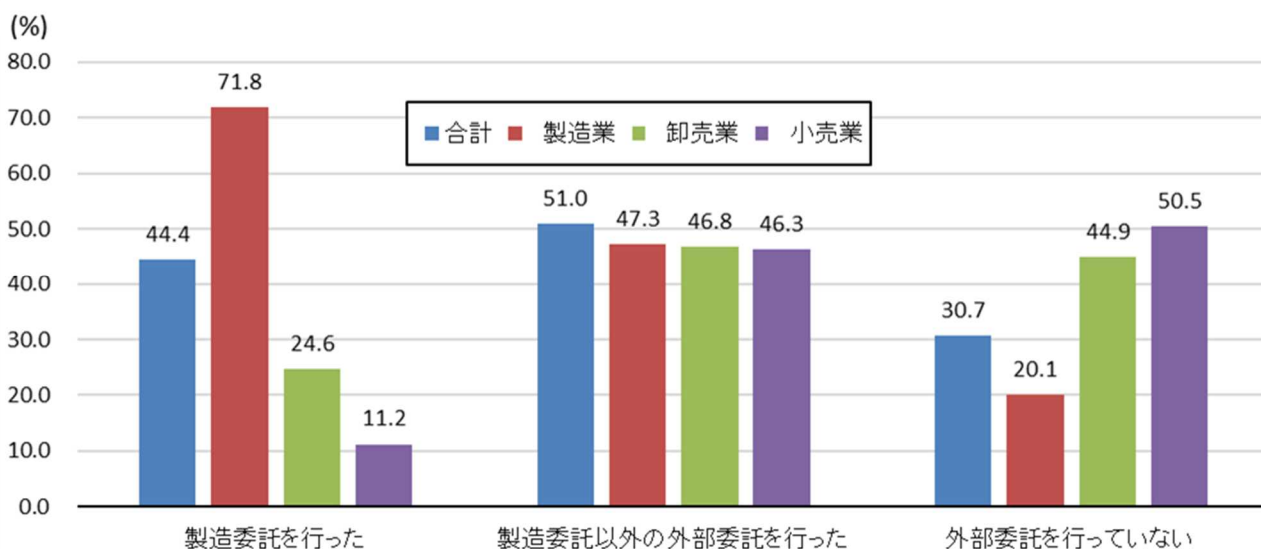
- ・製造委託を行った企業は合計で1万2494社、外部委託企業比率は44.4%(前年度差▲0.3%ポイント低下)。製造業では71.8%(同▲0.2%ポイント低下)。
- ・製造委託以外の外部委託を行った企業は1万4344社、外部委託企業比率は51.0%(前年度差0.2%ポイント上昇)。
- ・外部委託を行っていない企業は8,643社、非外部委託企業比率30.7%(前年度差▲0.1%ポイント低下)。

図表7-1 主要産業の外部委託状況

	企業数	製造委託を行った				製造委託以外の外部委託を行った				外部委託を行っていない			
		回答 企業数	外部委託企業比率(%)			回答 企業数	外部委託企業比率(%)			回答 企業数	非外部委託企業比率(%)		
			2019年度	2020年度	前年度差 (%ポイント)		2019年度	2020年度	前年度差 (%ポイント)		2019年度	2020年度	前年度差 (%ポイント)
合計	28,144	12,494	44.7	44.4	▲ 0.3	14,344	50.8	51.0	0.2	8,643	30.8	30.7	▲ 0.1
製造業	12,771	9,174	72.0	71.8	▲ 0.2	6,036	47.8	47.3	▲ 0.5	2,569	19.7	20.1	0.4
卸売業	5,488	1,349	24.4	24.6	0.2	2,568	46.0	46.8	0.8	2,464	45.6	44.9	▲ 0.7
小売業	3,454	386	11.5	11.2	▲ 0.3	1,600	46.3	46.3	0.0	1,744	50.5	50.5	0.0

(注) 外部委託企業比率＝外部委託実施企業数／企業数×100

図表7-2 主要産業の外部委託の状況



2. 企業の外部委託金額と関係会社取引状況

(1) 製造委託の金額

製造委託金額は 32.3 兆円、関係会社への製造委託比率は上昇

- ・製造委託の金額は32兆3224億円、うち海外企業への委託金額は2兆9949億円で海外製造委託比率は9.3%（前年度差0.1%ポイント上昇）。
- ・製造委託の金額のうち、関係会社への委託金額は 12 兆 9628 億円で関係会社への製造委託比率は 40.1%、うち、国内の関係会社への製造委託比率は 35.0%、海外は 5.1%。

図表7-3 主要産業の製造委託の金額

	委託金額 回答 企業数	製造委託 の金額 (億円) ①	うち、海外 (億円) ②	海外委託比率 (%) ②/①			一企業当たり 製造委託の金額 (億円)		
				2018年度	2019年度	2020年度	2018年度	2019年度	2020年度
				2018年度	2019年度	2020年度	2018年度	2019年度	2020年度
合計	12,256	323,224	29,949	11.5	9.2	9.3	27.0	26.6	26.4
製造業	9,063	215,328	17,854	9.9	7.9	8.3	25.8	25.4	23.8
卸売業	1,295	52,714	7,414	17.1	16.7	14.1	30.9	30.1	40.7
小売業	362	10,515	1,678	40.0	17.8	16.0	37.1	32.6	29.1

図表7-4 主要産業の関係会社への委託金額と国内・海外別の関係会社製造委託比率

	製造委託 の金額 (億円) ①	うち、関係会社 (億円) ③	うち、海外の 関係会社 (億円) ④	関係会社への 製造委託比率 (%) ③/①			うち、国内の関係会社 への製造委託比率 (%) ③-④/①			うち、海外の関係会社 への製造委託比率 (%) ④/①		
				2018年度	2019年度	2020年度	2018年度	2019年度	2020年度	2018年度	2019年度	2020年度
				2018年度	2019年度	2020年度	2018年度	2019年度	2020年度	2018年度	2019年度	2020年度
合計	323,224	129,628	16,405	38.0	39.5	40.1	32.9	34.7	35.0	5.1	4.8	5.1
製造業	215,328	103,210	9,905	46.0	47.2	47.9	40.5	42.7	43.3	5.5	4.4	4.6
卸売業	52,714	16,709	3,600	23.2	26.8	31.7	17.4	19.6	24.9	5.8	7.1	6.8
小売業	10,515	2,239	185	17.8	20.2	21.3	14.9	17.1	19.5	2.9	3.1	1.8

(注1) 製造委託の関係会社委託比率＝③製造委託金額のうち関係会社／①製造委託金額×100

(注2) 国内関係会社委託比率＝(③製造委託金額のうち関係会社－④うち海外の関係会社)／①製造委託金額×100

(注3) 海外関係会社委託比率＝④うち海外の関係会社／①製造委託金額×100

(2)製造委託以外の外部委託金額

製造委託以外の外部委託金額は16.6兆円、関係会社への委託比率は上昇

- ・製造委託以外の外部委託金額は16兆6020億円、うち国内企業への委託金額は15兆3692億円で国内委託比率は92.6%(前年度差▲0.1%ポイント低下)。
- ・関係会社への外部委託金額は4兆8712億円で関係会社外部委託比率は29.3%、うち、国内は24.2%、海外は5.2%。
- ・製造委託以外の業務別外部委託企業比率を業務別でみると、環境・防犯関連、物流関連、税務・会計など特殊分野、情報処理関連が40%を超えている。

(注)「製造委託以外の外注費、業務委託費等の金額」として、調査。ここでは「製造委託以外の外部委託金額」という。

図表7-5 主要産業の製造委託以外の外部委託金額

	委託金額 回答 企業数	製造委託以外の 外部委託金額 (億円) ①	うち、国内 (億円) ②	国内委託比率 (%) ②/①			一企業当たり 製造委託以外の 外部委託金額 (億円)		
				2018年度	2019年度	2020年度	2018年度	2019年度	2020年度
合計	13,097	166,020	153,692	91.1	92.7	92.6	12.5	12.8	12.7
製造業	5,364	58,809	51,787	87.4	86.8	88.1	11.2	10.9	11.0
卸売業	2,340	23,435	20,591	85.7	89.5	87.9	9.6	10.0	10.0
小売業	1,475	10,613	10,589	99.7	99.7	99.8	6.4	6.6	7.2

図表7-6 主要産業の関係会社への委託金額と国内・海外別の関係会社委託比率

	製造委託 以外の 金額 (億円) ①	うち、関係会社 (億円) ③	うち、海外の 関係会社 (億円) ④	関係会社への 委託比率 (%) ③/①			うち、国内の関係会社 への委託比率 (%) ③-④/①			うち、海外の関係会社 への委託比率 (%) ④/①		
				2018年度	2019年度	2020年度	2018年度	2019年度	2020年度	2018年度	2019年度	2020年度
合計	166,020	48,712	8,552	29.7	28.1	29.3	23.9	23.2	24.2	5.9	4.9	5.2
製造業	58,809	24,984	4,546	42.5	42.6	42.5	34.6	34.2	34.8	7.9	8.4	7.7
卸売業	23,435	8,391	2,361	29.5	30.6	35.8	20.9	22.0	25.7	8.6	8.6	10.1
小売業	10,613	1,581	17	23.0	20.4	14.9	22.7	20.2	14.7	0.3	0.2	0.2

(注1) 製造委託以外の関係会社外部委託比率

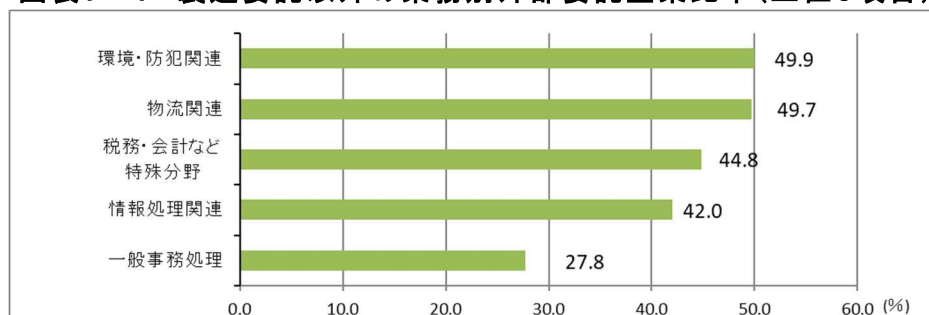
= ③製造委託以外の外部委託金額のうち関係会社 / ①製造委託以外の外部委託金額 × 100

(注2) 国内関係会社委託比率

= (③製造委託以外の外部委託金額のうち関係会社 - ④うち海外の関係会社) / ①製造委託以外の外部委託金額 × 100

(注3) 海外関係会社委託比率 = ④うち海外の関係会社 / ①製造委託以外の外部委託金額 × 100

図表7-7 製造委託以外の業務別外部委託企業比率(上位5項目)



(注1) 製造委託以外の業務別外部委託企業比率

= 製造委託以外業務の各項目について外部委託を行っている企業数 / 製造委託以外の外部委託を行っている企業数(総数)

(注2) 業務の外部委託の状況について、12項目のうち、上位5項目を掲載

第8章 企業経営の方向等

1. 取締役の人数

取締役の人数のうち、社内取締役の占める割合は 84.7%

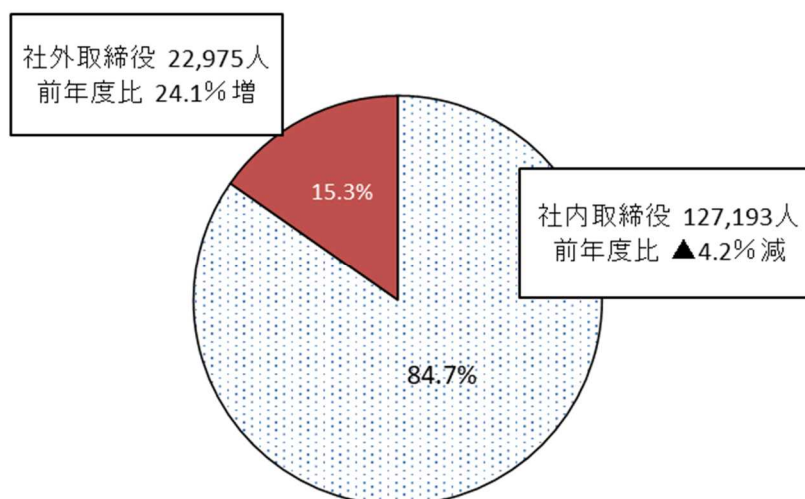
- ・企業の取締役の人数について回答があった企業は2万8066社で、取締役人数は15万168人。うち社内取締役が12万7193人で84.7%を占め、社外取締役が2万2975人で15.3%。
- ・一企業当たりの取締役の人数は5人。

図表8-1 主要産業の取締役の人数

(単位: 社、人、%)

	回答 企業数	取締役の 人数	社内 取締役	取締役に 占める 割合(%)	社外 取締役	取締役に 占める 割合(%)	一企業当 たりの 取締役の 人数
合計	28,066	150,168	127,193	84.7	22,975	15.3	5.4
製造業	12,761	66,951	57,050	85.2	9,901	14.8	5.2
卸売業	5,468	30,267	26,413	87.3	3,854	12.7	5.5
小売業	3,408	17,945	15,294	85.2	2,651	14.8	5.3

図表8-2 社内取締役と社外取締役の構成比(合計)

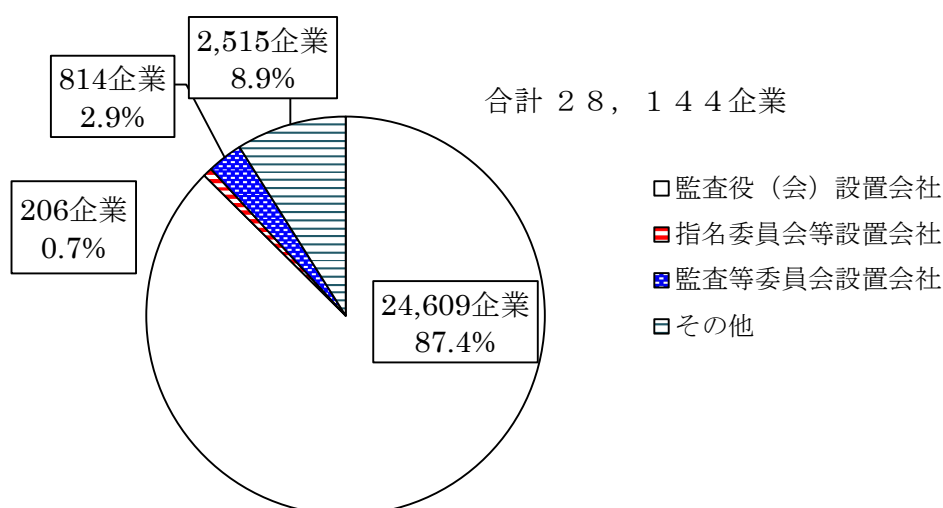


2. 機関設計の状況

機関設計の8割超は監査役（会）設置会社

- ・機関設計の状況をみると、回答企業2万8144社のうち、監査役（会）設置会社が2万4609社（構成比87.4%）と最も多く、指名委員会等設置会社が206社（同0.7%）、監査等委員会設置会社が814社（同2.9%）となっている。

図表 8－3 機関設計の構成比（合計）



3. スtockオプション制度の実施状況

ストックオプション制度を実施していない企業は9割超

- ・ストックオプション制度の実施状況をみると、回答企業2万8144社のうち、取締役等・従業員向けともに実施となっている企業は505社（構成比1.8%）、取締役等向けのみの実施となっている企業は659社（同2.3%）、従業員向けのみの実施となっている企業が313社（同1.1%）となっており、一方で実施していない企業が2万6667社（同94.8%）となっている。

図表 8－4 スtockオプション制度の実施（合計）

